



4 2013 APRIL

あなたと町を結ぶ広報

# なみえ

平成25年4月 No.567

毎月1回1日発行

- ② 東日本大震災追悼式
- ③ なみえ3.11復興のつどい
- ④ 町長から行政報告をします
- ⑥ 事務組織が変わります
- ⑧ 平成25年度予算のあらまし
- ⑩ 浪江町議会議員選挙
- ⑫ みんなでともに乗り越えよう
- ⑭ 住民意向調査集計結果（速報版）
- ⑱ みんなの図書館・学校だより・まちの話題
- ⑳ 情報びっくあっぷ
- ㉔ 浪江のこころ通信
- ㉘ 連絡先一覧・空間放射線量測定結果

今月の表紙

旅立ちの日（3月13日 浪江中卒業式）



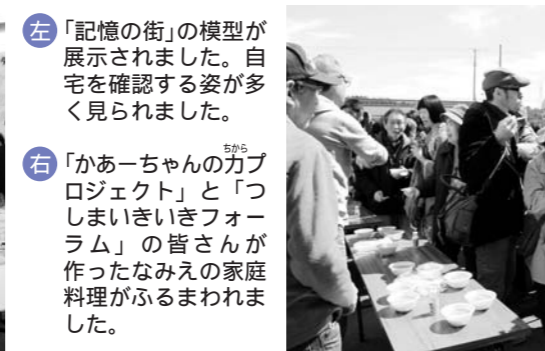


# なみえ3.11復興のつどい

3月16日、二本松市の安達文化ホール・公民館で「なみえ3.11復興のつどい」が開催されました。今年ふるさと「浪江町」を感じることができるイベントとして、仮設住宅や借上げ住宅の自治会を中心とした実行委員会により開催され、各自治会を中心に1,000人を超える町民の方々が集まりました。「記憶の街」の発表やNYTSのコンサート、各自治会の活動発表など多様なプログラムで、訪れた来場者にふるさと「浪江町」が届けられました。



左 浪江町のご当地アイドル「NYTS」が新曲を披露。  
右 なみえ復興塾、「記憶の街」発表会。3月9日に開催された「なみえ復興塾シンポジウム」の結果発表や町民によるワークショップで再現した「記憶の街」も披露されました。



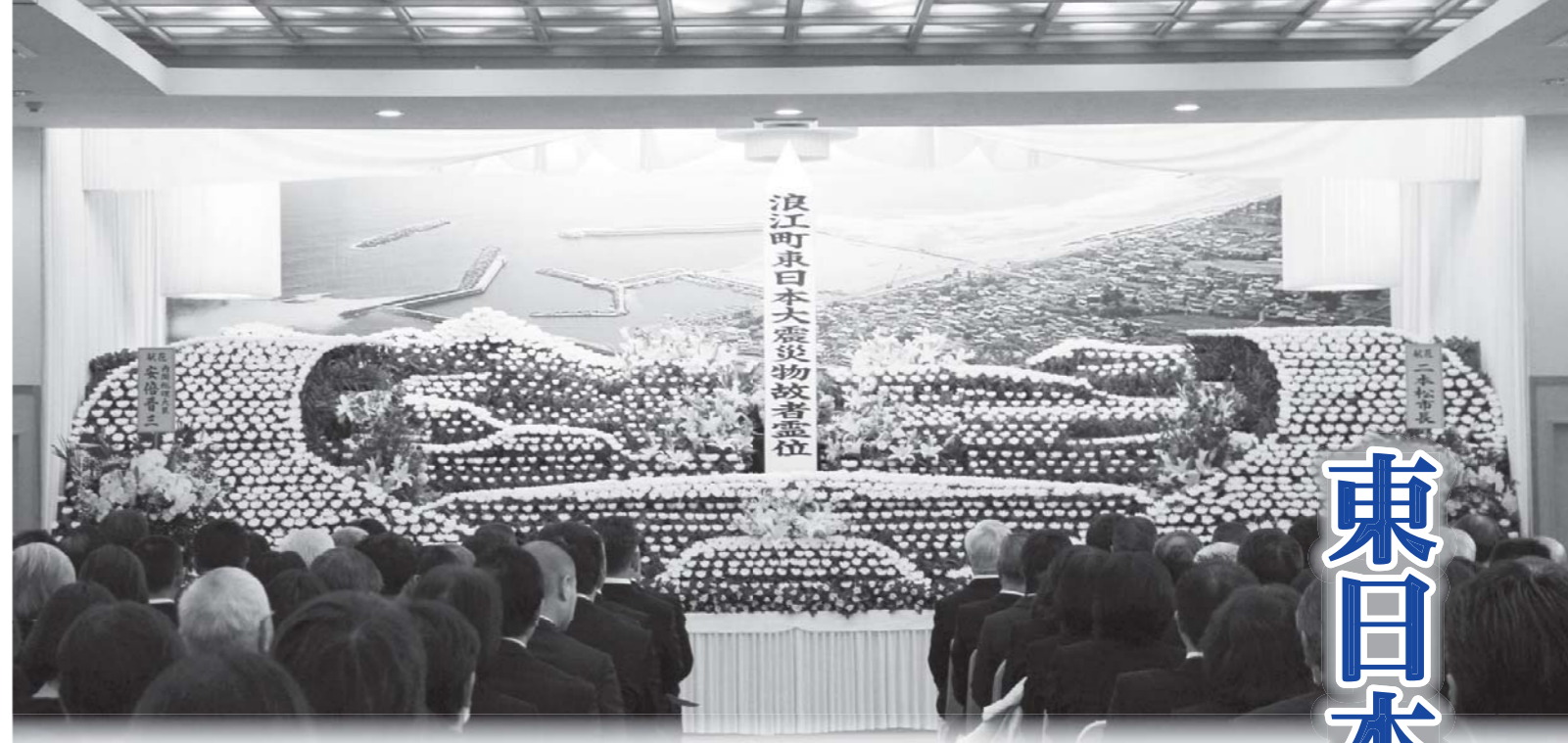
左 「記憶の街」の模型が展示されました。自宅を確認する姿が多く見られました。  
右 「かあーちゃんのカプロジェクト」と「つしまいきいきフォーラム」の皆さんが作ったなみえの家庭料理がふるまわれました。



左 仮設住宅や借上げ住宅の自治会の皆さんが作ったエコクラブやつるし雛など多くの作品が展示されました。  
右 仮設住宅や借上げ住宅の自治会による活動発表。



浪江町に伝わる伝統芸能が発表されました。左 大堀の神楽 中 相馬流れ山踊り 右 請戸の田植踊り



# 東日本大震災追悼式

東日本大震災から2年を迎えた3月11日、二本松市の総合祭ほろりん浪江町東日本大震災追悼式が開催され、遺族や関係者ら約200名が参列しました。町では、東日本大震災により184名が犠牲になり、その後の長期化する避難生活により250名以上の方々が亡くなっています。式では、参列者全員で黙とうを捧げ、犠牲になられた方々の安らかな眠りを祈るとともに復興への誓いを新たにしました。



## 追悼の言葉

遺族代表 門馬沙也加

私たちのかけがえのない、尊い命を奪っていったあの東日本大震災から2年が経ちました。地震の後のものすごい津波。たくさんの方が亡くなりました。私のばあちゃんもその中の一人でした。「ばあちゃん、あれからもう2年が経つんだよ。」あの日、一緒に逃げたのに、ばあちゃん、「家に戻るから先に逃げろ」と車から降りてしまいましたね。そのあと、お父さんも一緒に逃げられたのに、近所の人たちがみんな残っていて、「この辺までは津波は来ないから、大丈夫だ」と言っていて、ばあちゃんも一緒に残ってしまいました。2年前は先も見えず、ただ原発から逃げるだけで、ばあちゃんも亡くなった現実を受け止められず、悲しむこともできませんでした。日に日に「もう、ばあちゃんはいないんだ」と思うようになり、胸が苦しくなります。元気で明るくばあちゃん。バイクで船の手伝いに行っていたね。家には、友だちが遊びに来ていて笑い声が聞こえていました。

小学校の運動会、私たち以上に張り切っていて、タオルを振り回して一緒に走って応援してくれていましたね。ばあちゃんの応援、少し恥ずかしくもあり、うれしかったです。そんな元気なばあちゃん。今も生きていたら、きっと100歳まで長生きしたと思います。ばあちゃん、私は今、福島東稜高校でソフトボールを続けています。小学校からやっていたソフトボール。ばあちゃん、応援に来てくれたり、部活にいくときには「頑張ってこい」と言ってくれましたね。今は全国大会に出場できるように、毎日練習を頑張っています。活躍できるように頑張るから、天国で見てくださいね。私たちは、これからもいろいろな問題や困難があると思います。でも、私たちは負けません。亡くなった皆さんの分まで、一日一日を大切に一生懸命生きていきます。見守ってください。





# 町長から行政報告をします

※一部抜粋

## 平成25年度 予算編成関係

平成25年度予算編成は、昨年度に引続き町税をはじめとする自主財源が確保できず、国県からの財政支援に頼らざるを得ない厳しい状況の中での編成となりましたが、長期に渡り苦しい避難生活を余儀なくされている町民の皆さまの絆の維持、一日も早い暮らしの再建と「ふるさとみえの再生」に向け、浪江町復興計画に掲げる3つの基本方針ごとの重点取組事項と連動した予算編成としました。

●**すべての町民の暮らしの再建**  
「町民健康管理」「生活再建促進」「町外コミュニティ整備促進」を重点取組事項として、町民の放射線に関する各種検査や、県内外での交流会の開催、町外コミュニティの意向調査等の事業等を実施することとしています。

●**ふるさとみえの再生**  
「除染推進」「生活環境再生」「産業再生」を重点取組事項として、国の除染同意取付への事務協力、区域見直しに関わる防犯対策や初期緊急医療、水産物の経営再開を実現するための環境整備の概略設計を行う事業等を実施することとしています。

●**被災経験を次世代や日本に生かす**  
「子どもたちをつなぐ絆」「復興プログラム構築」を重点取組事項として、震災記録誌の発刊

や、震災によって離れ離れになった子どもたちの交流事業等に取組むこととしています。

これらに基づく、平成25年度一般会計予算の総額は、76億2,200万円となっております。一方、特別会計9事業の合計は、国保会計、介護保険会計が昨年引き続き増加となったことで75億4,931万2千円となっております。

一般会計予算の内容は、歳入では、町税が税条例による減免等で2億3,167万5千円。地方交付税が減免による町税の減収補てんや震災復興特別交付税の増により37億5,068万4千円。繰入金、浪江町復旧・復興基金繰入金の大幅な増加もあり6億5,108万4千円。町債の借入れは、臨時財政対策債3億6,500万円となっております。

歳出では義務的経費が復興支援員報酬の増等により33億2,891万円。投資的経費が道路設計委託料や仮庁舎倉庫建設工事の増により1億1,435万9千円。その他の経費は、復興交付金基金積立金の増や浪江町防犯業務委託料・防災集団移転促進事業計画業務委託料等の増より41億7,873万1千円となっております。

## 衆議院議員総選挙

今回の選挙では、期日前投票所を二本松、福島などに合わせ

て6カ所設置し、当日投票所は二本松をはじめ4カ所に設置しました。また、選挙のお知らせを全有権者に配布し投票所の場所や受付時間の周知を図るとともに、仮設住宅から投票所までを結ぶバスを運行させるなどして、投票率の向上に努めました。投票率は50.7%、前回に比べ22.5ポイント下回りました。今回の選挙では、不在者投票者数が前回の選挙に比べ約5倍にのぼり、不在者投票制度の周知が一定の成果を得たものと思

## 双葉8町村、福島県と国との意見交換会等

2月17日に原子力被災自治体、福島県と国との意見交換会が行われ、国から根本復興大臣、茂木経済産業大臣、石原環境大臣ほか、県から佐藤知事ほか、避難地域12市町村長が出席しました。

国から「福島対応体制の抜本強化」、「福島復興・再生に向けた主な予算」などについて説明がされた後、国、県、市町村間で意見を交換しました。

町からは、「避難解除等区域復興再生計画の素案に中間貯蔵施設、最終処分場、減容化施設などの重要事項の記載がないこと」、「事業用資産の賠償申告書を簡略化すること」などへの意見を述べました。国からは、回答の回答がありました。

## 町外コミュニティの個別協議

2月7日に南相馬市役所で復興庁、県、南相馬市、浪江町、飯館村が出席しての町外コミュニティの個別協議を行いました。協議内容は、「受入自治体の都市計画、復興計画など町づくりにの方針との調整」、「避難者受入数の見込み」、「帰還時期見込みの想定」、「災害公営住宅の整備箇所、整備戸数」などです。

今後、意向調査結果を踏まえながら協議を続け、早期整備を進めます。

## 桑折町との災害公営住宅協定

桑折町では町営で災害公営住宅建設を進めています。この災害公営住宅には桑折町民だけでなく、浪江町民も受入れするということで、2月13日に「浪江町避難者支援のための災害公営住宅整備に関する協定書」を締結しました。

桑折町には、仮設住宅もあり213世帯、406人の浪江町民が現在入居中で、災害公営住宅は仮設住宅の隣接地に建設されます。1・4ヘクタールの土地に木造長屋建て(チェーンハウス)2階建て47戸を建設する計画となっております。

なお、入居に際しての詳細な事項は、今後覚書など別に取り交わす予定で桑折町と話を進めています。

## 避難指示区域の再編に伴う住民説明会の開催

避難指示区域の再編に伴う住民説明会を、昨年12月21日から26日までの間、3会場延べ6回にわたり開催しました。この中で行政区域長や町民の皆さまからさまざまな意見が提出されたことから、さらに検討を加えた後、1月23日開催の議会全員協議会に区域見直しの最終案を提示しました。

1月25日、「避難指示区域見直し」に係る浪江町の区域見直しの方針は、大字単位とし、「帰還困難区域」は13の大字、「居住制限区域」は10の大字、「避難指示解除準備区域」は10の大字に見直しすると原子力災害対策本部長に通知しました。

## 警戒区域への一時立入り

第6回目のマイカーによる一時立入りを、11月3日から12月14日まで計27回実施しました。また、バスによる一時立入りは、11月29日から12月2日まで計3回実施しました。

## 町民の健康管理

### 内部被ばく検査

ホールボディカウンタによる内部被ばく検査は、1月末現在、受検者11,557名、55.6%の方が検査を受け、内11,253名の方が預託実効線量1ミリシーベルト未満という結果となっております。

### 甲状腺検査

震災時18歳未満の方に對して行っている甲状腺検査は、1月末現在、受検者3,845名、内1,272名の方に嚢胞や結節が認められましたが、直ちに二次検査の必要なC判定の方はいませんでした。

また、昨年12月から40歳以下の方に對しても甲状腺検査を実施していますが、1月末現在147名の方が検査を受けています。

### 染色体検査

1月末から染色体検査による初期被ばく線量の推定を行っています。この検査は、当町と連携協定を結んでいる弘前大学によるもので、採血後の血液を培養し、染色体異常の頻度を数えることにより、被ばく線量を評価するものです。受検者は、希望のあった855名を予定しています。

### 医療費一部負担免除期間等

2月末まで免除になっていた国民健康保険、後期高齢者医療の窓口負担や介護保険の利用者負担は、免除期間の1年延長が決まり国民健康保険と後期高齢

## 災害給付金等の状況

災害弔慰金等の支給は、津波および地震により直接死亡された方が184名であり、うち支給対象者が171名となっております。2月末現在、申出受理件数・支払件数は170件です。

また、災害関連死に関する弔慰金は、現在、双葉地方災害弔慰金審査委員会において、関連死の可否について審査をしているところで、2月末現在、申出受理件数が302件、うち審査件数が262件、うち認定件数が254件、支払件数が248件です。

## 応急仮設住宅

南相馬市八方内に建設を予定していた応急仮設住宅70戸が完成し、2月17日に入居説明会を行いました。2月20日から順次入居しています。

## 浪江町みんなのれんらく帳

全国各地で避難生活を送っている町民同士の絆の維持や連帯

## 町民交流事業

県内交流会は、12月1日に須賀川市、12月2日に猪苗代町、12月3日に本宮市などで「しやべり場」を開催しました。また定期交流会「集まっ会」を二本松市内で開催し、県内の交流会は全体で約300名が参加され、絆を深めています。

県外交流会は、12月1日に千葉県、12月8日に岩手県などで開催し、130名の方々が参加しました。

なかでも、12月24日に東京国際フォーラムで福島県主催による「ふくしま避難者交流会」が盛大に開催され、避難者160名が参加者しました。さらに同時開催された「げんき咲かせよう！ふくしま大交流フェア」では、「ふくしま」を体感できる楽しいイベントが開催され、避難者のみならず多くの都民の方もイベントを満喫しました。

## なみえ3・11復興のつどい

今年度の3・11復興のつどいの開催は、3月16日安達文化

できなかったものもあり、それらについては、今後対応を検討したいとのことでした。

ホールと安達公民館を会場に、「震災を忘れず、ふるさと浪江町を感じる」ことのできるイベント」として開催されます。仮設・借上げ住宅自治会を中心とした実行委員会が主催し、「失われた街」プロジェクト、なみえ復興塾、浪江町ふるさと家庭料理などのイベントを予定しています。

## 教育行政

●**成人式**  
1月13日、二本松市安達文化ホールで「平成25年浪江町成人式」を開催し、新成人の門出を祝いました。

新成人を代表し、三瓶美穂さん(津島地区)が、「私たちは、自立した大人として未来を見据えながら、一瞬一瞬を大切に生きていきます。」と誓いの言葉を述べ、新成人241名が二十歳の志を胸に力強く羽ばたきました。

### DVD作成

全国に離れ離れになった子どもたち同士の絆やふるさととのつながりを維持する目的で、浪江町内の小・中学校で活動していた当時の思い出の写真集として、各校の写真用小・中学校別に収録したDVDを作成しました。

DVDは静止画ムービー形式で作成し、収録映像時間は各校15分程度のもので、被災当時の児童・生徒全員を対象に、3月中に発送します。



# 事務組織が

# 変わります

4月1日から役場の事務組織が変わります。  
町民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

☎ 総務課行政係  
TEL 0243-62-0128(直通)  
TEL 0243-62-0123(代表)

## 二本松事務所

### 1階

#### ●介護福祉課

**福祉係** TEL 0243-62-4737  
障がい者福祉、社会福祉協議会、民生委員、生活保護、戦没者遺族等援護、災害義援金・弔慰金・見舞金、震災遺族対応 など  
**介護保険係** TEL 0243-62-0172  
介護保険、要介護認定、地域支援事業、高齢者福祉、地域包括支援センター、高齢者対策、敬老祝い金 など

#### ●町民税務課

**納税係** TEL 0243-62-4735  
町税の収納・督促・滞納整理、税等の証明(納税・所得・資産等) など  
**課税係** TEL 0243-62-4735  
町税賦課、固定資産評価、公図、国土調査 など  
**住民係** TEL 0243-62-0129  
戸籍、住民票、印鑑登録、外国人登録、埋火葬、人権擁護、墓地管理、避難場所証明書 など

#### ●出納室

TEL 0243-62-0127  
**出納係**  
公金等の収納・支払、現金の出納・保管、小切手振出し など

#### ●総務課

**秘書係** TEL 0243-62-0123  
町長秘書、表彰、陳情・要望、文書集配、電話交換 など  
**行政係 (選挙管理委員会)**  
TEL 0243-62-0128  
条例、議案、職員人事、職員給与・サービス、選挙、行政区長、情報公開、原発避難者特例法、災害対策本部、災害記録 など  
**財政管財係** TEL 0243-62-0132  
財政計画、予算編成、入札、契約、町営住宅、財産管理、車両管理、自治体損害賠償 など

#### ●健康保険課

**国保年金係** TEL 0243-62-0179  
国民健康保険、高額療養費貸付、後期高齢者医療、老人医療、国民年金、福祉年金 など  
**健康係** TEL 0243-62-0168  
健康づくり、健康相談、健康診査、予防接種、母子保健、精神保健、健康管理システム など  
**放射線健康管理係**  
TEL 0243-62-0173  
内部被ばく検査(WBC)、甲状腺検査、健康管理手帳 など

### 2階

#### ●復興推進課

TEL 0243-62-4731  
**復興企画係**  
行政経営、事務機構改革、政策調整、行政評価、行政改革、町基本構想、長期総合計画、地方分権・権限移譲、復興計画 など  
**まちづくり整備係**  
地域づくり、町民協働のまちづくり、復興住宅計画策定、都市計画、町外コミュニティ整備全体調整 など

#### ●情報統計係

庁内ネットワーク機器管理、統計調査、広報広聴、ホームページ など

#### ●教育委員会事務局

**学校教育係** TEL 0243-62-0301  
教育委員会庶務、教育予算、学校施設、学校安全、文化財、町史、学校組織編成、教育課程、幼稚園、奨学資金 など  
**生涯学習係** TEL 0243-62-0304  
生涯学習、社会教育、視聴覚教育、芸術・文化振興、青少年健全育成、国際交流協会、男女共同参画、社会体育、文化・スポーツ振興基金 など  
**子育て支援係** TEL 0243-62-0170  
子育て支援、子育て相談、保育園・保育所の入退所、保育料、児童虐待、女性保護、児童扶養手当、児童手当、出産祝い金、乳幼児・児童医療費助成 など

#### ●産業・賠償対策課

TEL 0243-62-0167  
(農業委員会)  
**産業再生係**  
産業再生(商工業、農政、林業、水産業、採石業等)、企業誘致、雇用対策、地場産業振興、観光イベント、消費者行政、農業委員会 など  
**賠償支援係**  
被災者賠償支援、国・東電賠償対策、集団申し立て など

#### ●生活支援課

**住宅支援係** TEL 0243-62-4736  
仮設住宅管理運営、借上げ住宅管理運営 など  
**避難生活支援係** TEL 0243-62-0305  
避難者生活支援、出張所管理運営、仮設等自治会運営、仮設住宅循環バス、絆づくり事業、支援物資管理、コミュニティ助成事業 など  
**生活安全係** TEL 0243-62-0151  
避難者の防犯・災害・交通安全・環境対策、避難区域立入受付・許可、環境放射線量測定、線量計・防護服貸出、食品等の放射能分析測定、狂犬病 など

#### ●議会事務局

TEL 0243-62-0196  
**事務局 (監査委員)**  
議会定例会・臨時会・委員会の庶務、調査、監査委員庶務、定期監査、決算審査 など

## 出張所

#### ●出張所 (生活支援課)

証明書発行事務、仮設住宅の連絡調整、仮設住宅自治会、線量計貸出、二本松事務所との連絡調整 など  
**福島出張所** TEL 024-535-0750  
**桑折出張所** TEL 024-582-2130  
**本宮出張所** TEL 0243-44-1185  
**いわき出張所** TEL 0246-24-0020

## 診療所

#### ●仮設津島診療所

TEL 0243-24-1431  
診療、健康診断・相談、医療事務 など



## 復興再生事務所

#### ●帰町準備室(前南相馬出張所)

TEL 0244-23-1112  
**庶務係**  
避難先自治体との連絡調整、南相馬コミュニティ整備、証明書発行事務、避難区域立入受付・許可、仮設住宅の連絡調整、仮設住宅自治会、線量計貸出、二本松事務所との連絡調整 など  
**危機防災係(本庁舎)**  
TEL 0240-34-2111  
危機管理、原発事故対策、避難区域再編、一般立入業務、災害、防犯、消防団、休憩施設管理、モニタリングポスト など

#### ●復旧事業課(二本松事務所)

TEL 0243-62-4732  
**建設土木係**  
町道管理、防犯灯、漁港修築、河川・堤防、海岸保全、土木設計、土木災害、高速自動車道整備促進、土地改良、農林災害、農林道整備 など  
**上下水道係**  
企業会計・特別会計賠償請求、合併処理浄化槽、下水道整備計画、農業集落排水事業、災害復旧に係る上下水道復旧計画 など

#### ●ふるさと再生課(二本松事務所)

TEL 0243-62-0152  
**除染対策係**  
除染実施計画・調整、仮置場調整、地権者同意取付 など  
**廃棄物対策係**  
ごみ処理施設、焼却炉、ガレキ処理、放射性廃棄物処理、中間貯蔵施設 など  
**津波被災地対策係**  
防災集団移転、津波被災地対策、墓地移転 など



## 特別会計

75億4,931万2千円

特別会計は、特定の事業を行う場合は、特定の歳入をもって歳出に充てるため、一般会計とは別に設けられたものです。

特別会計名	平成 25 年度	平成 24 年度	増減額	伸び率
文化及びスポーツ振興育成事業	255万3千円	105万3千円	150万円	142.5%
国民健康保険事業	42億1,630万4千円	36億7,946万円	5億3,684万4千円	14.6%
国民健康保険直営診療施設事業	1億8,693万3千円	1億8,330万7千円	362万6千円	2.0%
公共下水道事業	4億3,869万1千円	3億3,823万2千円	1億45万9千円	29.7%
工業団地造成事業	603万9千円	603万9千円	0円	0.0%
農業集落排水事業	3,336万8千円	2,810万9千円	525万9千円	18.7%
介護保険事業	25億9,628万円	19億9,440万円	6億188万円	30.2%
財産区管理事業	543万円	584万1千円	△41万1千円	△7.0%
後期高齢者医療事業	6,371万4千円	6,658万5千円	△287万1千円	△4.3%
合計	75億4,931万2千円	63億302万6千円	12億4,628万6千円	19.8%

## 水道会計

合理的な企業活動のため、地方公営企業法により設けられた会計です。

区分		平成 25 年度	平成 24 年度	増減額	伸び率
収益的	収入	2,201万1千円	5,202万円	△3,000万9千円	△57.7%
	支出	2億831万6千円	1億9,846万5千円	985万1千円	5.0%
資本的	収入	0円	0円	0円	0.0%
	支出	9,880万円	8,268万4千円	1,611万6千円	19.5%

## 主な事業

平成25年度は、次の事業に重点的に取り組んでいきます。

### ◆ すべての町民の暮らしの再建

- 健康管理事業 (内部被ばく検査、甲状腺検査 など) 3,980万1千円
- 食品等放射能分析事業 1,730万3千円
- 原子力賠償支援事業 1,009万3千円
- 町外コミュニティ意向調査事業 267万3千円

### ◆ 被災経験を次世代や日本に生かす

- 震災記録誌の発刊 200万円

### ◆ ふるさとなみえの再生

- 防犯対策事業 1億7,756万4千円
- 仮設トイレ設置事業 4,245万2千円
- 都市防災総合推進事業 (まちづくり計画策定委託) 4,000万5千円
- 集団墓地・霊園整備事業基本設計業務等委託事業 1,158万3千円
- 水産業共同利用施設概略設計業務委託 3,000万円

### ◆ その他の主要事業

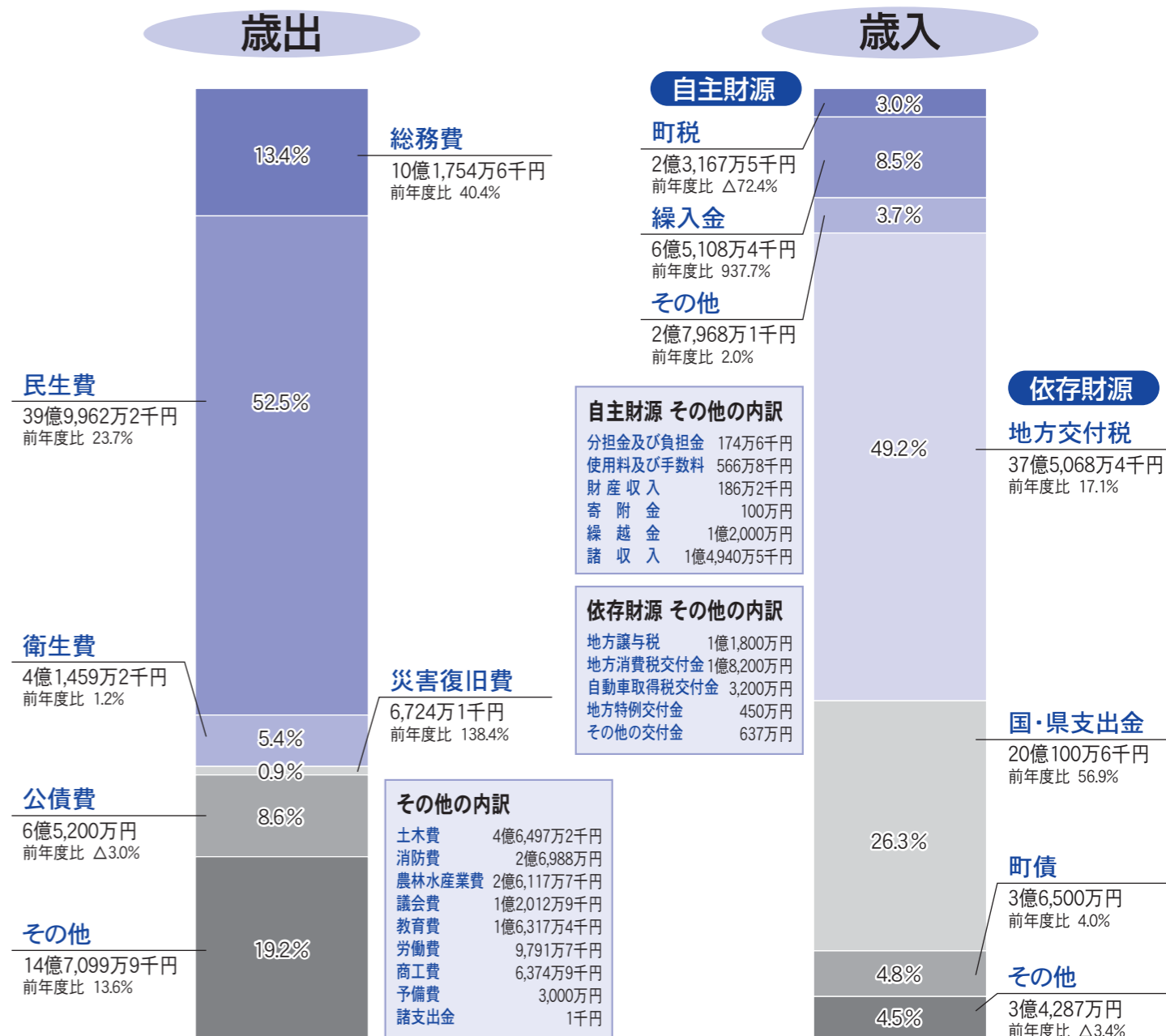
- コンビニ収納事業 55万7千円

# 平成25年度 予算の あらまし

平成25年度当初予算に基づき、各種事業がスタートしました。昨年度に引き続き、歳入のほとんどを国や県へ依存せざるを得ない厳しい財政状況ではありますが、昨年度策定した復興計画に掲げられている「すべての町民の暮らしの再建」「ふるさとなみえの再生」「被災経験を次世代や日本に生かす」の実現に向け各種施策に取り組んでいきます。

☎ 総務課財政管財係 TEL 0243-62-0132

## 一般会計 76億2,200万円





# 4月21日(日)

## 浪江町議会議員 一般選挙の 投票日です

4月21日は、浪江町議会議員一般選挙の投票日です。  
この選挙は、私たちにとって最も身近な代表者を選ぶ選挙です。  
棄権しないで投票しましょう。

\*議員定数の改正により、今回の選挙から、選出する議員の定数は20人から16人となっています。

選挙に関する問い合わせ

浪江町選挙管理委員会  
0243-62-0128

### 投票できる方

次の条件に該当する方が投票できます。

- ① 日本国民で、平成5年4月22日までに生まれた方で、浪江町の住民基本台帳に登録され、引き続き3カ月以上住所がある方
- ② 平成25年1月10日までに浪江町に転入届を出し、住民基本台帳に登録され、引き続き3カ月以上住所がある方
- ③ 浪江町の選挙人名簿に登録されている方

### 投票日当日(4月21日)の投票所および投票時間

投票所	場 所	投票時間
浪江町第1投票所	浪江町役場二本松事務所 1階会議室 (二本松市北トロミ573)	7時～19時
浪江町第2投票所	笹谷東部仮設住宅 東集会所 (福島市笹谷字片目清水36-4)	7時～18時
浪江町第3投票所	コラッセふくしま 2階 (福島市三河南町1-20)	9時～18時
浪江町第4投票所	ビッグパレットふくしま 3階会議室 (郡山市南町二丁目52)	
浪江町第5投票所	福島県いわき合同庁舎 南分庁舎1階 (いわき市平字梅本15)	7時～17時
浪江町第6投票所	南相馬市ゆめはっと 2階会議室 (南相馬市原町区本町二丁目28-1)	9時～17時
浪江町第7投票所	石神第二仮設住宅 集会所 (本宮市糠沢字石神61)	7時～18時
浪江町第8投票所	桑折駅前仮設住宅 第3集会所 (伊達郡桑折町字東段30)	

※投票時間にご注意ください。

### 期日前投票制度をご利用ください

投票日に都合があり、投票所に行くことができない方は、期日前投票ができます。

手続きは簡単で、署名と不在になる理由を宣誓書に記載するだけです。その際は、入場券をお持ちください。

右の期日前投票所で投票できます。  
※受付期間・時間が投票所により異なりますので、ご注意ください。

場 所	期間・時間
浪江町第1期日前投票所 浪江町役場二本松事務所 1階会議室 (二本松市北トロミ573)	4月12日(金)～20日(土) 8時30分～20時
浪江町第2期日前投票所 笹谷東部仮設住宅 東集会所 (福島市笹谷字片目清水36-4)	
浪江町第3期日前投票所 コラッセふくしま 2階 (福島市三河南町1-20)	
浪江町第4期日前投票所 ビッグパレットふくしま 3階会議室 (郡山市南町二丁目52)	
浪江町第5期日前投票所 福島県いわき合同庁舎 南分庁舎1階 (いわき市平字梅本15)	
浪江町第6期日前投票所 南相馬市ゆめはっと 2階会議室 (南相馬市原町区本町二丁目28-1)	
	4月19日(金)、20日(土) 9時～18時

### 郵便による不在者投票

身体等に次のような障がいがある方などは、郵便で不在者投票ができる制度があります。

この制度を利用する場合は、「郵便投票証明書」が必要となります。また、特定の方は代理記載をすることができます。

- ◆郵便で不在者投票ができる方
- 身体障害者手帳、または戦傷病者手帳をお持ちの方で、身体に重度の障がいがある方
- 介護保険で要介護度5と認定される方

●身体障害者手帳に免疫の障がいの程度が1級から3級までと認定されている方

### 投票所入場券(はがき)をお持ちください

入場券は、4月12日ごろまでに届くように発送する予定です。なお、入場券を紛失した、入場券がない(届かない)、入場券を持たずに投票所に来た場合でも本人確認をした上で投票できますので、投票所で受付に申し出てください。

### 選挙公報の配布

選挙公報は、4月18日ごろまでに届くように発送する予定です。選挙公報が届かない場合は、選挙管理委員会までお問い合わせください。また、町ホームページからもご覧いただけます。(4月12日ごろ掲載予定)

### 開票は、20時からです

開票は、20時から二本松市役所岩代支所(二本松市小浜字北月山27)で行います。開票を参観される方は、係員の指

### 巡回バスを運行します

示に従い、所定の場所にて参観してください。  
※開票所の駐車場には限りがありますので、お越しの際は、車の相乗りなどの協力をお願いします。

4月20日(土)、21日(日)は、仮設住宅と投票所・期日前投票所を結ぶ巡回バスを運行します。  
また、4月21日(日)は、県南地方および会津地方と投票所を結ぶ巡回バスを運行します。  
時間・運行ルートは、「選挙のお知らせ」または町ホームページをご覧ください。

### 滞在地(避難先)での不在者投票

避難などで遠方へ行かれている方は、滞在地(避難先)で不在者投票ができます。手続きが遅くなると投票できなくなりますので、不在者投票の用紙の請求は早めに行いましょう。

### 請求・投票の流れ

#### ①投票用紙等を請求する

※請求は4月11日以前でもできますので、お早めに。

「選挙のお知らせ」に同封されている「請求書(宣誓書)」に必要事項を記入し、「不在者投票請求返信用封筒」に入れて、郵送してください。

※メールやFAXでの請求はできません。  
注)不在者投票の誤請求を防ぐため、滞在地(避難先)が投票所設置市町村の方には、「請求書(宣誓書)」を同封していません。必要な方は、選挙管理委員会までご連絡ください。また、町ホームページからもダウンロードできます。

#### ②投票用紙等を受け取る

郵送されてきた封筒(投票用紙、投票用封筒(内封筒と外封筒)、不在者投票証明書)を受け取ってください。

※不在者投票証明書が入った封筒は、絶対に開封しないでください。開封すると投票できなくなります。

※自宅等で投票用紙に記載しないでください。

#### ③滞在地(避難先)の市区町村で投票する

受け取った封筒(レターパック)を持参して滞在地(避難先)の市区町村選挙管理委員会で投票してください。

避難先市区町村の選挙管理委員会で投票できるのは、平日(土、日、祝日を除く)の勤務時間内(8時30分から17時)となりますので、ご注意ください。





# みんなで ともに 乗り越えよう

浪江町を復興していくためには、町民の生活再建・健康管理、警戒区域の見直し、インフラの復旧、賠償問題、絆の維持など多くの課題があります。

その中で、町がどのような取り組みをしているのかお知らせします。

## 警戒区域内の 水の汚染状況検査結果

警戒区域内の水の汚染状況検査結果をお知らせします。

区分	検査月日	採取地	検査結果
原水	2月16日	小野田取水場	不検出
		苧野取水場	不検出
		谷津田取水場	不検出
井戸水	2月5日	大堀取水場	不検出
		権現堂	不検出
河川流水	2月5日	川添	不検出
		室原	不検出
底質	2月22日	やな場付近	17,550ベクレル/kg
		請戸漁港	不検出

生活支援課生活安全係  
TEL 0243-62-0151

## 食品の放射能簡易分析結果

町では、食品中の放射性物質を図る測定器を配備し、さまざまな食品等の安全安心のため放射性物質測定を実施しています。

### ■2月の分析結果

区分	検体数	検出された検体数	品名
野菜	12	0	100ベクレル/kg以上
山菜、きのこ類	1	0	
米(新米)	5	0	
その他	4	0	10ベクレル/kg以上
水(井戸水、湧き水等)	3	0	
合計	25	0	

食品衛生法における基準値(セシウム134、セシウム137の合算値)  
 ●一般食品……100ベクレル/kg ●飲料水……10ベクレル/kg  
 ●牛乳……50ベクレル/kg ●乳幼児食品……50ベクレル/kg  
 ※警戒区域のものは除く。

食品の簡易測定は、随時受付しています。ご希望の方は、お問い合わせください。

申請 上竹倉庫事務所 TEL 0243-23-4774

立入のしおり訂正 16頁 区域再編に係る仮設トイレ設置場所一覧(表中) (誤) 10 小野田消防屯所 (正) 10 浪江町中央公民館大堀分館

## なみえの あの店この店

ふるさとを離れ、ふるさとを想いながら避難先であらたにスタートした企業・店舗の皆さんを応援してください。\*掲載ご希望の企業・店舗の方は、ご連絡ください\*

復興推進課情報統計係 TEL 0243-62-4731

株式会社ピュアグライント  
中島 秀敏  
〒970-1144  
福島県いわき市好間工業団地1-37  
TEL 0246-88-1091 FAX 0246-88-1092

株渡辺商店(梅田商店)  
渡邊 寿亮  
〒960-8204 福島県福島市岡部字当木前58  
TEL 024-533-1418

五山石産  
末永 剛次  
〒976-0151  
福島県相馬市山上字上ノ台15-1  
TEL 0244-32-5530 FAX 0244-32-5530

ヤマショウ建築  
渡辺 昌  
〒975-0003  
福島県南相馬市原町区栄町2丁目46-2  
TEL 090-6680-1648  
作業場  
〒975-0059 福島県南相馬市原町区上大田字陣ヶ崎212-1

株式会社アルファテック  
志賀 直樹  
〒960-2156 福島県福島市荒井字苗代添43 県営荒井団地7-302  
TEL 024-573-8973 FAX 024-573-8973

株式会社青葉造園土木  
室原 由行  
〒971-8151  
福島県いわき市小名浜岡小名字塩田1-1  
TEL 0246-54-3135 FAX 0246-54-3135

山田工業所  
山田 正昭  
〒975-0062 福島県南相馬市原町区本陣前2-4-6 パリージュ本陣102  
TEL 090-8928-4067

timo\*timo\* MERRY (旧 MERRY いどがわ)  
井戸川和夫  
〒975-0012  
福島県南相馬市原町区三島町2-179-1  
TEL 0244-26-8707 FAX 0244-26-8707

横山慶子舞踊学園  
横山 慶子  
安積スタジオ  
〒963-0107  
福島県郡山市安積2-69 安積ビル2階  
TEL 024-945-6668 FAX 024-945-6668  
笹川スタジオ  
〒963-0108 福島県郡山市笹川3-20-8  
TEL 024-983-6827

鈴木不動産  
鈴木 公子  
〒963-6131 福島県東白川郡棚倉町大字棚倉字下川原72-1  
TEL 080-5222-8915

お詫びと訂正  
広報なみえ2月号に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。  
浪江運送有限公司 (敬称略)  
(誤) 込江 博 (正) 入江 博

## 警戒区域等の 見直し

3月7日、政府原子力災害対策本部は、警戒区域等の見直しを決定し、4月1日に「帰還困難区域」「居住制限区域」「避難指示解除準備区域」の3区域に再編されました。

### 【再編後の注意事項】

- ◇3区域に再編された後も避難指示は継続されるため、宿泊はできません。
- ◇放射能の影響を受けやすい15歳未満の子どもや妊婦の方の立入りはご遠慮ください。
- ◇立入りの際はバッジ式線量計を着用し、放射線管理に努めてください。
- ◇土砂崩れや道路が損傷している箇所がありますので、通行の際は十分注意してください。
- ◇トイレや流し台などに排水しないでください。
- ◇家庭ごみは種類によって取り扱いが異なりますので、注意してください。
- ◇町内で保管されていた飲食物は、持ち出さないでください。また、飲食・利用もしないでください。

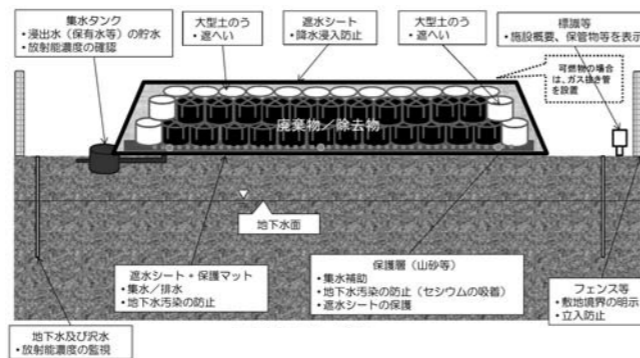
問 復興再生事務所  
帰還準備室危機防災係  
TEL 0244-23-1117

## 仮置き場設置にご理解を

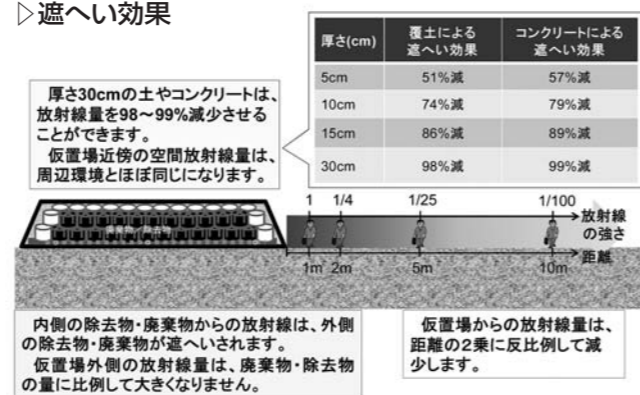
国(環境省)では、除染廃棄物を安全に一括管理するため、仮置き場を設置して除染作業を進めていきます。平成25年度除染実施(避難指示解除準備区域・居住制限区域)区域において、除染を進めるためには仮置き場の設置が不可欠なため、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

問 環境省福島環境再生事務所  
県北支所浪江担当  
TEL 024-573-7476

### 仮置き場イメージ図



### 遮へい効果



### 仮置き場候補地の選定の考え方

- まとまった面積であること。(2ha以上が望ましい)
- 除染現場からのアクセスに優れていること。(利用できる既存道路の有無)
- 緩やかな地形で、すぐにでも除去土壌等の搬入が可能であること。
- 敷地内での水路の設置や湧水の処理が可能であること。

### 面積

国(環境省)では、各行政区の世帯数および敷地面積等から、除染土壌等を保管するための大型土のう(フレコンバッグ)の概算数量と仮置き場の最低必要面積を算出しています。基本的に各行政区ごとに仮置き場を確保したいと考えています。

避難指示解除準備区域		居住制限区域	
行政区	最低必要面積(ha)	行政区	最低必要面積(ha)
権現堂1区	0.2	川添北	3.3
権現堂2区	0.2	川添南	2.5
権現堂3区	0.2	上ノ原	1.6
権現堂4区	0.4	樋渡・牛渡	2.0
権現堂5区	0.4	田尻	3.6
権現堂6区	0.2	小野田	3.5
権現堂7区	0.2	谷津田	3.5
権現堂8区	0.2	立野上	4.6
佐屋前	0.2	立野中	4.0
高瀬	2.5	立野下	4.4
幾世橋	2.4	苧宿	3.1
北幾世橋北	3.5	加倉	2.9
北幾世橋南	2.2	酒田	3.1
北棚塩	5.5	合計	42.1
南棚塩	2.6		
請戸北	3.1		
請戸南	2.0		
中浜	0.4		
両竹	2.2		
西台	1.1		
藤橋	2.6		
合計	32.3		

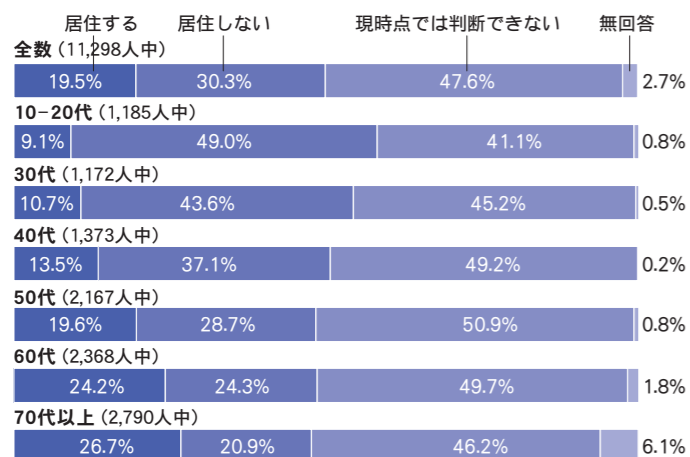
- 今後、除染方法等により必要面積が変わる場合があります。
- 複数の行政区で一つの仮置き場となる場合があります。
- 帰還困難区域は、モデル事業を実施し、その結果を踏まえ平成26年度以降除染を行うため、仮置き場の最低必要面積は実施の際に改めてお知らせします。

仮置き場が決定しないと  
仮置き場の設置場所が決定しないと除染  
を始めることができません。



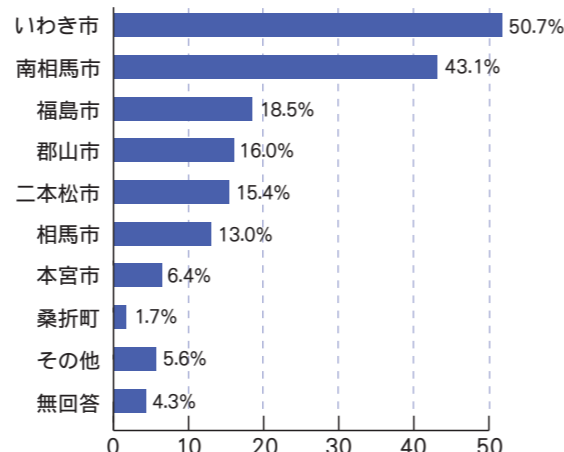
## 町外コミュニティについて

### 5 町外コミュニティへの居住意向



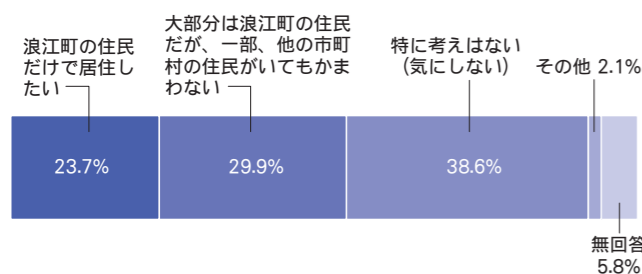
### 6 町外コミュニティの設置希望地 (複数回答あり)

◆町外コミュニティへの居住意向者・まだ判断できない方 (7,579人中)



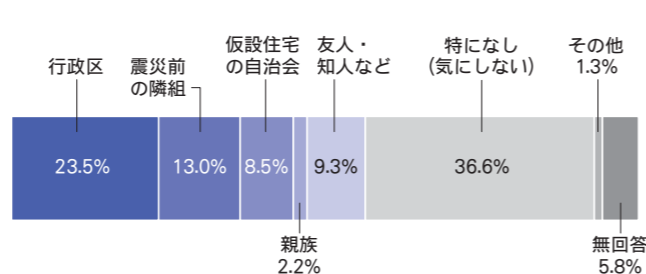
### 7 町外コミュニティに整備される災害公営住宅への入居者についての考え

◆町外コミュニティへの居住意向者・まだ判断できない方 (7,579人中)



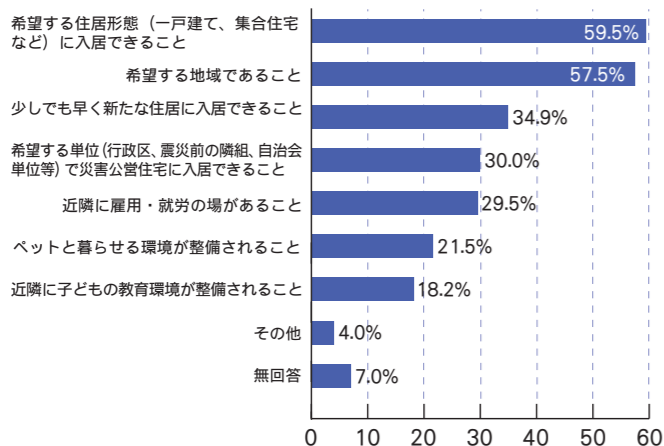
### 8 町外コミュニティに整備される災害公営住宅への入居単位

◆町外コミュニティへの居住意向者・まだ判断できない方 (7,579人中)



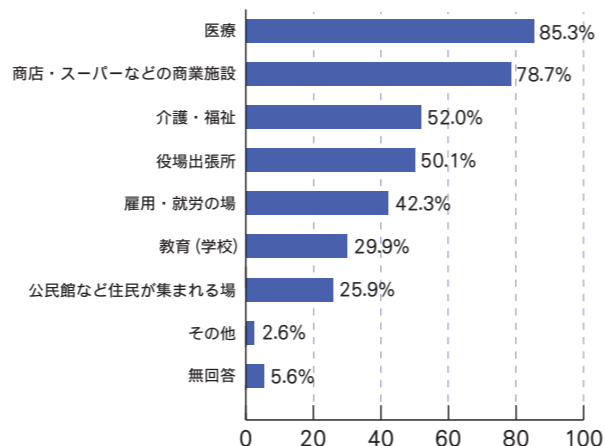
### 9 町外コミュニティ居住のために必要なこと

◆町外コミュニティへの居住意向者・まだ判断できない方 (7,579人中)



### 10 町外コミュニティに求めるもの (複数回答あり)

◆町外コミュニティへの居住意向者・まだ判断できない方 (7,579人中)



# 住民意向調査集計結果 速報版

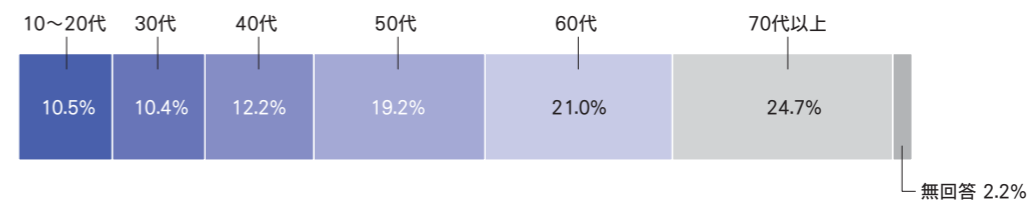
平成25年1月に実施した意向調査にご協力いただき、ありがとうございました。  
平成25年3月5日に復興大臣から公表された集計結果【速報版】を一部抜粋してお知らせします。  
※【速報版】の全データは町ホームページからご覧いただけます。

問 復興推進課 TEL 0243-62-4731

## 調査の概要

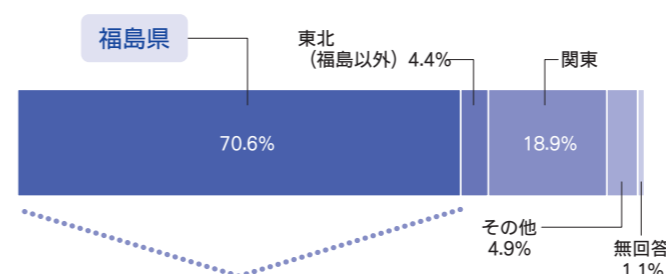
- 実施主体 復興庁・福島県・浪江町
- 調査対象 15歳以上(高校生以上)の浪江町民 18,303人
- 調査時期 1月9日~23日
- 調査方法 郵送法・無記名方式
- 回収数 11,298人(前回:11,222人)
- 回収率 61.7%(前回:61.5%)

### 1 年齢 (11,298人中)

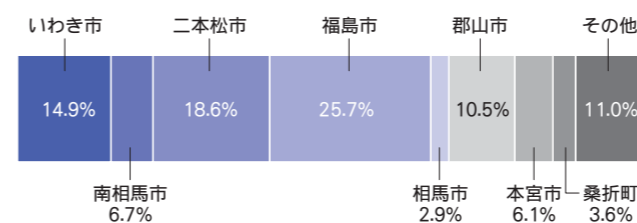


### 2 現在の避難先

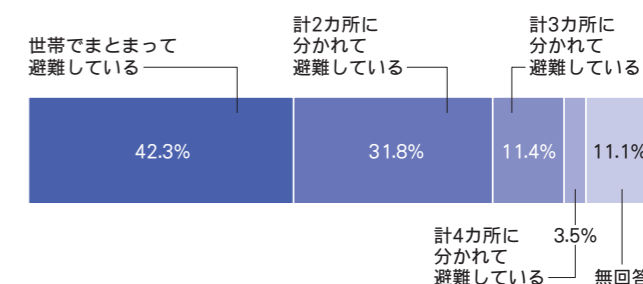
◆都道府県別 (11,298人中)



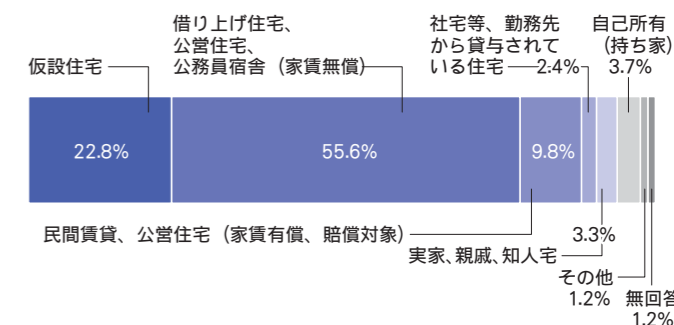
◆県内市町村別 (7,982人中)



### 3 現在の避難状況 (現在の世帯主・代表者5,149人中)

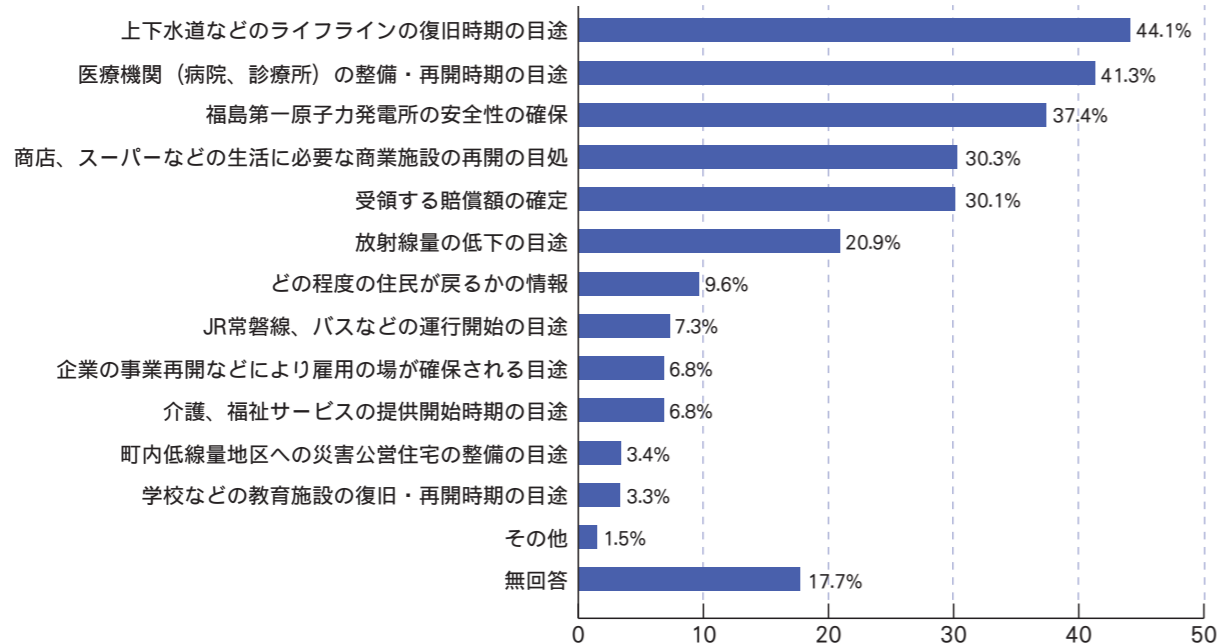


### 4 現在の住居種別 (11,298人中)



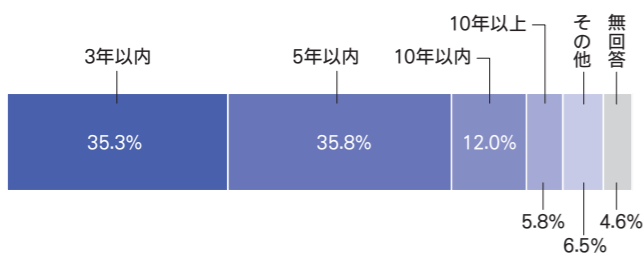


### 15 帰還にあたって最も重視したい条件(複数回答あり)



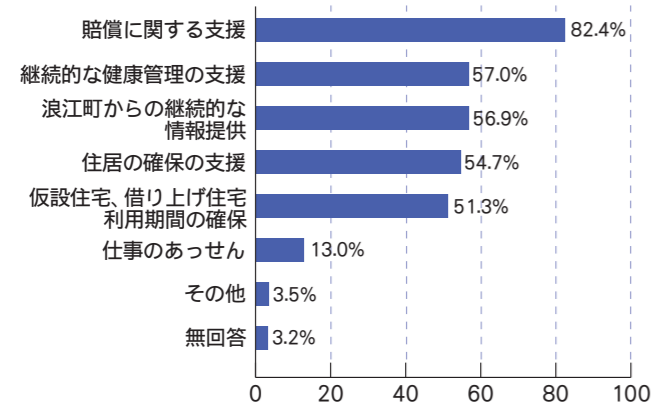
### 16 浪江町への帰還時期(待つことができる期間)

◆帰還意向のある方(4,427人中)



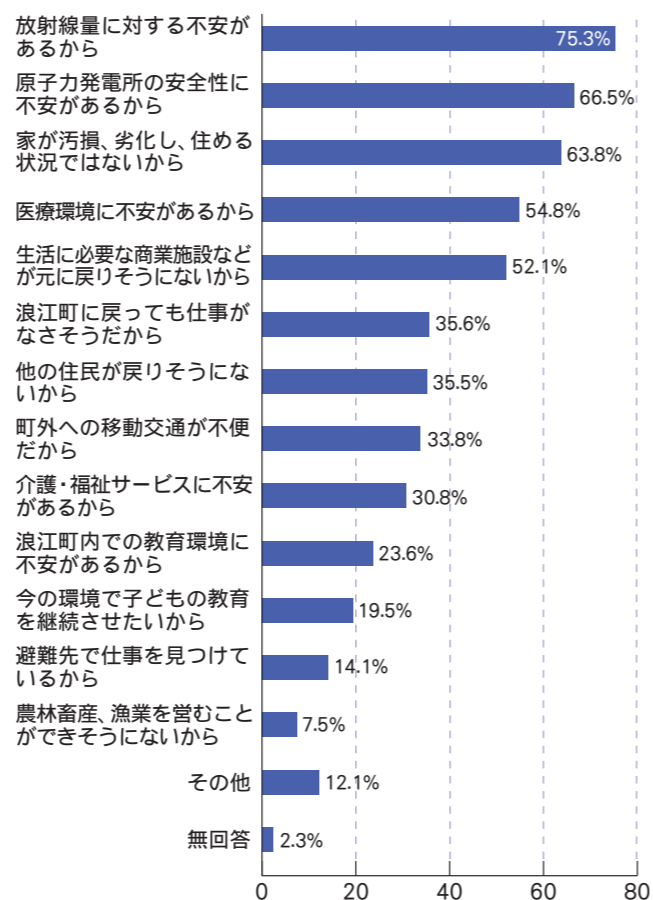
### 17 浪江町に帰還しない場合に求める行政支援(複数回答あり)

◆戻らないと決めている方(3,115人中)



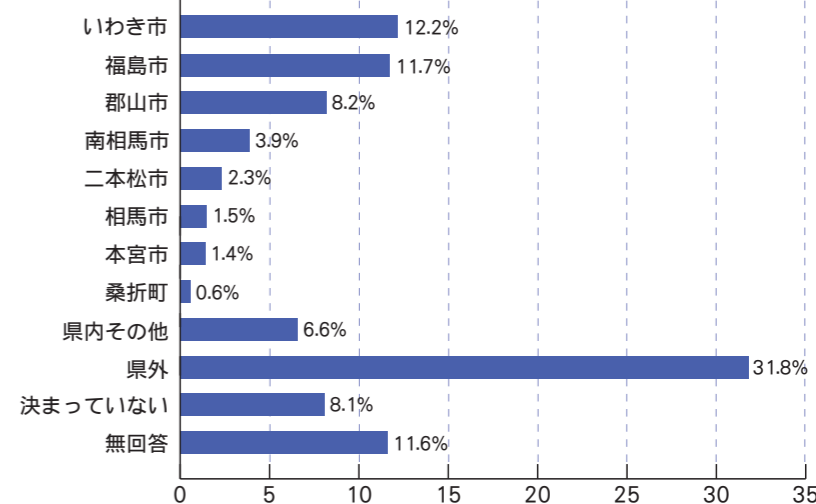
### 18 浪江町に戻らないと決めている方の理由(複数回答あり)

◆戻らないと決めている方(3,115人中)



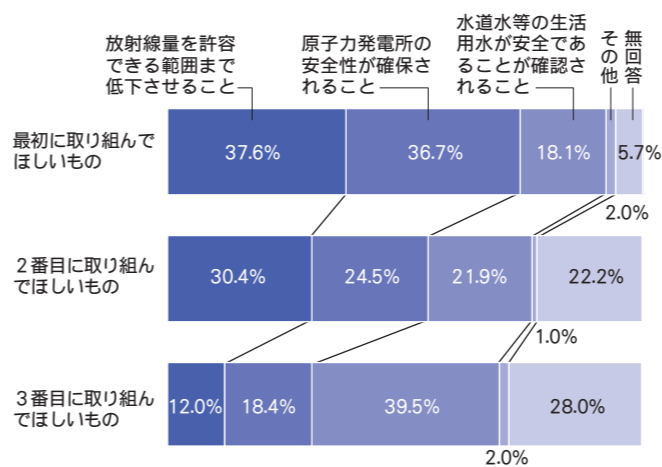
### 11 町外コミュニティに居住しない方が今後居住を希望する地域

◆町外コミュニティに居住しない方(3,419人中)

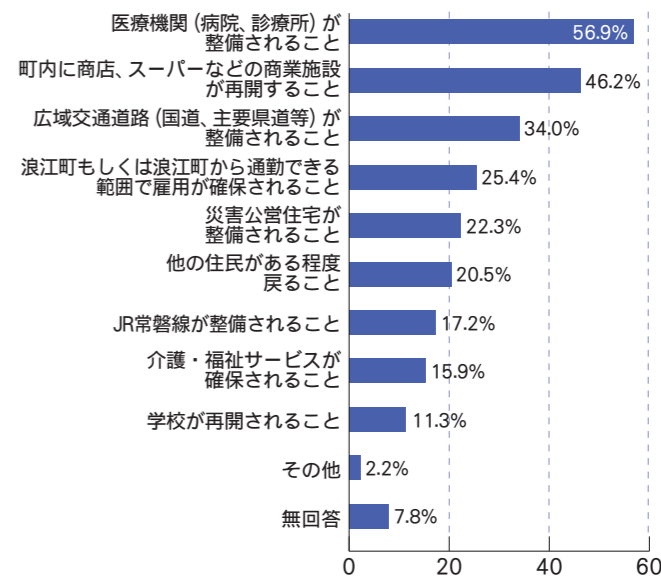


### 浪江町の復旧・復興について

#### 12 「安心」に関する取り組み(11,298人中)

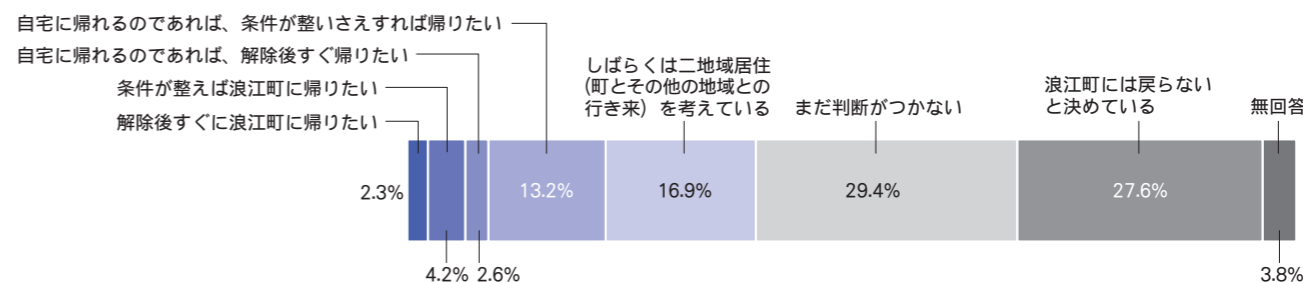


#### 13 「インフラ・生活」に関して必要なもの(複数回答あり)(11,298人中)



### 帰還の意向について

#### 14 避難指示解除後の帰還意向(11,298人中)







# 学校だより vol.7 浪江中学校

## 盛大に行われた浪江中文化祭～秋桜祭～

東日本大震災から早2年が経過しますが、浪江中学校はここ二本松市の針道でたくましく教育活動を再開しております。以前に比べ、かなり小規模にはなりましたが、全国各地からの温かい声援もあり、生徒達は元気いっぱい活動しております。今回は、生徒達の思い出づくりの汗と感激の結晶である本校文化祭「秋桜祭」について紹介します。

去る10月28日(日)に「満開に咲かせよう笑顔の花 浪中ハッピーネス!!」のテーマのもと、針道での第2回目の「秋桜祭」を開催いたしました。今回はふるさと浪江を離れ、それぞれの中学校で頑張っている生徒や保護者の皆さん、さらには地元針道の住民の方々にも広く公開したため、400名を超える来校者を数え、これまでにない盛大なイベントになりました。

生徒会を中心に夏休み中から計画や企画案づくりに取り組むと同時に、全校生及び全教職員の心を一つにしたピックアートが完成した瞬間は、より強い絆をお互いに確信した瞬間でもありました。

英語弁論やチェコ保養滞在プログラム体験報告、全校生による合唱発表、ヨサコイ踊り、そして、各学年による「総合的な学習の時間」の発表では、ふるさと浪江の伝統文化や芸能についての調べ学習(1年)、職場体験のまとめ(2年)、福島大学見学の報告(3年)、さらには各学年による催し物では、箏の演奏(1年)や創作ダンス(2年)、映画(3年)と生徒の意欲的で元気な活動の様子が伝わる盛りだくさんの内容となりました。

また、みやぎびっきの会の皆様による「歌あり笑いありのライブステージ」では、声優の山寺宏一さんをはじめ、歌手の小柴大造さんやタレントのハライチさん、アンガールズさんなど



ピックアートと実行委員長のあいさつ



みやぎびっきの会のメンバーによるステージ

テレビでお馴染みのメンバーを交えて午後の一時を楽しむことができました。

お昼には浪江町商工会の皆様による作りたての「なみえ焼きそば」を堪能して頂き、皆さんに十分満足して頂いたものと思います。

本校では、これからも、生徒一人一人の思いをしっかり受けとめ、ふるさと浪江を想い続ける教育活動を充実させるとともに、ふるさと浪江の復興に携わる多くの浪江町の方々や日頃お世話になっている地元針道の住民との絆をさらに深めて参りたいと考えております。



●ステージ発表の箏演奏



●全校生による合唱発表



●ヨサコイ踊り

浪江中学校 TEL 0243-46-2301

### 4月の休館日

1日(月) 8日(月) 15日(月) 21日(日) 22日(月) 29日(祝)

浪江in福島ライブラリー きぼう (仮設浪江図書館)

TEL・FAX 024-573-4295

◆貸出冊数 1人5冊まで

◆利用時間 9時～17時

※ご利用時間が変わりますので、ご注意ください。



読んでみませんか

福島県立図書館から7月まで379冊の本(内絵本81冊)を借り、より多くの本を提供できるようになりました。皆さまのご利用お待ちしております。



#### 「ヒトリシズカ」

菅田哲也/著 双葉社 2012

見えそうで見えない。手が届きそうで届かない。違う場所で起きる5つの殺人事件。13歳で姿を消した、伊東静加は何者か。



#### 「ピブリア古書堂の事件帖」1～4

三上 延/著 アスキー・メディアワークス 2011

江の島電鉄、北鎌倉駅近くの古本屋ピブリア堂。客が持ち込む古書にまつわる謎を店主葉子が解いていく。



#### 「赤毛のアン」

モンゴメリ/作 新潮社 2011

空想好きでおしゃべりな女の子赤毛の「アン」と美しいプリンス・エドワード島の人々に会いに行きませんか。2008年、出版100周年を迎え、新しく読みやすくなりました。小学生には、講談社の青い鳥文庫が待っています。

## 浪江町復興支援員募集

町では、県外に避難している浪江町民の皆さんをつなぎ、支援を行うため、山形県と千葉県に「復興支援員」を配置します。次のとおり、復興支援員として活動いただける方を募集します。

■受付期間 4月1日(月)～19日(金) (受付時間 平日8時30分～17時)

■採用職種 復興支援員(非常勤特別職)

■予定人数 2名程度

●山形県 1名程度

●千葉県 1名程度

■勤務地 ●山形県山形市清住町 ●千葉県千葉市美浜区

■受験資格 ●高等学校卒業または同程度の学力を有する方 ●パソコン(ワード、エクセル等)の操作が可能な方

※このほか、普通自動車運転免許(オートマ限定可)を有する方、または採用までに取得可能な方を優先します。

■申し込み資格 ●被災時浪江町に住民票があり、勤務地まで通勤可能な方を優先します。

■雇用期間 5月1日～平成26年3月31日

■応募方法 ●受付期間内に生活支援課避難生活支援係へ履歴書を提出してください。

■提出先 福島県二本松市北トロミ573 浪江町役場二本松第一事務所 〒964-0984

生活支援課避難生活支援係復興支援員担当

■試験方法 山形県、千葉県それぞれで面接による審査を行います。面接の場所・日時等は応募された方に別途通知します。

■雇用条件等 (1)報酬 月額15万円 (2)勤務日数 週4日出勤で、月16日間の勤務となります。土日祝日が勤務日になる場合もあります。 (3)勤務時間 7時から21時の間の8時間 (3)手当等 通勤手当を支給します。住居手当の支給はありません。 (4)勤務場所 次の団体の事務所内に勤務スペースを準備します。 ●山形県 NPO法人山形の公益を応援する会・アミル ●千葉県 NPOクラブちば市民活動・市民事業サポートクラブ

(5)業務内容 ●勤務地域内に避難している浪江町民の支援活動 ●地域内での交流会の開催および話し合いの場の提供 ●地域内に避難している町民への訪問活動ならびに「浪江のこころ通信」の取材活動 ●浪江町役場からの情報交換業務 ●浪江町役場の情報交換業務 ●生活支援課避難生活支援係復興支援員担当

TEL 0243-2262-0305 FAX 0243-2262-4223





## 旅立ちの日

3月13日、浪江中学校（二本松市）で卒業証書授与式が行われ、卒業生20名が学び舎をあとにしました。  
卒業生を代表し、山本幸輝くんが「たくさんの支援をいただいたことにこたえるべく理想を掲げ、確固たる意志をもって前に進みます。」と別れのことばを述べ、卒業生は夢と希望を胸に新たな未来へと旅立ちました。

がんばれ!

なみえ

## まちの話題

皆さまの身の回りにある楽しい話題、変わった話題などの情報を募集しています。  
TEL 0243-62-4731

## 「みんなのれんらく帳」発行

2月26日、役場大会議室において「浪江町みんなのれんらく帳」発行記念式が行われました。このれんらく帳は、NTTタウンページ株式会社様の発行協力を得て、希望者の方のみを掲載したもので、各戸へと発送されました。皆さんをつなぐきっかけのひとつとして活用していただきたいと思います。  
※誤字・脱字等は、4月8日までにご連絡ください。



## 復興に協力を

3月4日、新潟大学医学部および新潟大学研究推進機構アイソトープ総合センターと浪江町とで連携に関する協定書が締結されました。  
今後はこの協定書に基づき、放射性物質による汚染の測定や除染の指導、助言などの協力をいただくこととなります。



## 賀寿の祝い

石田ヨシミさん（権現堂）が、3月16日で満100歳を迎えられました。18日、避難先の南相馬市で贈呈式が開かれ、賀寿（賞状）と町から祝金、県から会津漆器の木杯を受け取り、長女の吉田和代さんが謝辞を述べられました。長寿の秘訣は、毎日3食欠かさず食べ、マイペースに無理をしないことといえます。ヨシミさんは家族に囲まれ幸せな賀寿を迎えられました。



## ありがとうございました

3月5日、二本松市駅前に事業を再開した「杉乃家」さん（店長・芹川輝男さん）から浪江小・中学校へ募金が贈られました。  
これは、店内に募金箱を設置し、被災した浪江の子どもたちへの教育支援の募金を呼びかけてきたもので、お客さまからの「子どもたちに一日も早く元気を取り戻してほしい」という願いが込められています。



## 犬の登録と 狂犬病予防注射

### ●犬の登録

犬を飼うときは、30日以内に犬の登録をしましょう。  
※生後間もない場合は、生後90日を経過した日から30日以内  
なお、交付された鑑札は、犬に身につけましょう。

◇登録手数料 3,000円

\*飼犬が亡くなったときは、届出をしてください。



### ●狂犬病予防注射

飼い主は、生後91日以上の飼い犬に毎年1回狂犬病予防注射を受けさせなければなりません。  
平成25年度の狂犬病予防集合注射は、仮設住宅と役場二本松事務所前で実施します。

また、浪江町の登録犬も双葉町、大熊町、富岡町、榎葉町の仮設住宅での集合注射を受けることができます。

#### 《ご注意ください》

他町の仮設住宅で集合注射を受けた場合、狂犬病予防済票は交付されません。

病院等で受けた場合と同様に、注射証明書を役場生活支援課生活安全係までお持ちいただくか、ご郵送ください。

◇注射手数料 2,550円

◇注射済票交付手数料 25年度は無料

5月22日(水) 福島市・相馬市	
9時30分～9時40分	しのぶ台
9時50分～10時	さくら応急仮設住宅 (双葉町仮設)
10時10分～10時20分	笹谷東部
10時30分～10時35分	南矢野目
10時45分～11時	北幹線第一
11時～11時15分	北幹線第二 (双葉町仮設)
11時25分～11時35分	宮代第一
14時30分～14時40分	大野台第8

5月25日(土) 本宮市・役場二本松事務所前	
9時～9時10分	恵向公園
9時30分～9時40分	高木
10時～10時5分	小田部
10時10分～10時20分	石神第一
10時25分～10時30分	和田石上
10時40分～10時50分	栗木平
14時～14時30分	浪江町役場二本松事務所

5月23日(木) 二本松市・桑折町	
8時30分～8時45分	杉内多目的運動広場
9時～9時10分	大平農村広場
9時20分～9時30分	建設技術学院跡
9時45分～9時55分	旧平石小学校
10時10分～10時20分	杉田農村広場
10時25分～10時30分	杉田住民センター
10時45分～10時55分	永田農村広場
11時05分～11時15分	岳下住民センター
11時25分～11時35分	郭内公園
11時35分～11時45分	塩沢農村広場
12時～12時15分	安達運動場
14時40分～15時	桑折駅前

生活支援課生活安全係  
TEL 0243-62-0151



### 仮設津島診療所のお医者さん

☎ 仮設津島診療所 ☎ 0243-24-1431

■診療時間 午前：8時30分～12時  
午後：13時30分～16時

4月1日(月)	関根・佐川(午後)・手塚
2日(火)	関根・佐藤・手塚
3日(水)	関根・西・手塚
4日(木)	関根・佐川(午後)・手塚
5日(金)	関根・玉井・手塚
8日(月)	関根・佐川(午後)・手塚
9日(火)	関根・佐藤・手塚
10日(水)	関根・西・手塚
11日(木)	関根・今村・手塚
12日(金)	関根・玉井・手塚
15日(月)	関根・佐川(午後)・手塚
16日(火)	関根・佐藤・手塚
17日(水)	関根・西・手塚
18日(木)	関根・佐川(午後)・手塚
19日(金)	関根・玉井・手塚
22日(月)	関根・佐川(午後)・手塚
23日(火)	関根・佐藤・手塚
24日(水)	関根・西・手塚
25日(木)	関根・今村・手塚
26日(金)	関根・玉井・手塚
30日(火)	関根・佐藤・手塚

(都合により変更あり)

### 平成25年度の町税

平成24年度と同じ課税・減税となります。

- ▽固定資産税 課税免除
- ▽国民健康保険税 全額減免
- ▽軽自動車税 次に該当する車両は減免
  - 原付、農耕用等「浪江町」ナンバーの車両で、浪江町から持ち出されていない車両
  - 「いわき」ナンバーの車両で平成25年4月までに浪江町から持ち出されていない廃車手続きの済んでいない車両
- ▽町県民税 平成24年中の合計所得により、次のとおり減免

平成24年中の合計所得金額	減免の割合
500万円以下	10分の10(全額減免)
500万円超え	2分の1
750万円以下	税額の2分の1減免
750万円超え	税額の4分の1減免
1,000万円以下	4分の1
1,000万円超え	税額の4分の1減免

●町税の課税・減免通知書は、後日お送りします。

### 口座振替の再開

軽自動車税、町県民税は、口座振替を再開します。新たに口座振替を希望する方やすでに登録している振替口座を変更したい方は、「口座振替依頼書」を送りますので、ご連絡ください。

《口座振替できる金融機関》  
東邦銀行、福島銀行、大東銀行、ゆうちょ銀行、相双信用組

合、あぶくま信用金庫、ふたば農業協同組合

☎ 町民税務課課税係  
0243-62-4735

### 「法テラスふたば」開設

「日本司法支援センター(愛称：法テラス)」は、国が設立した公的な法人です。身近な法的トラブルでお困りのとき、トラブルの解決に役立つ情報やアドバイスを提供しています。また、平成24年4月に震災特別法が施行されたことにより、被災地の方々は、弁護士や司法書士と無料相談することができました。法テラスでは、平成25年3月17日に被災者支援のための出張所「法テラスふたば」を開設しました。

法テラスふたばでは、弁護士・司法書士が、地域の方々が抱えるさまざまな法的トラブル(原発被害の損害賠償請求・借金・住宅ローン、相続、離婚、土地の権利・売買・賃貸借、交通事故、解雇、給料未払い等)の法律相談等に応じています。相談日時は、お電話でお問い合わせください。また、法律相談の後、法的トラブルの解決を弁護士や司法書士に依頼される場合に、その費用を無利息で立て替えるサービスもあります。

相談は無料で秘密は固く守られますので、お気軽にお問い合わせください。

☎ 福島県双葉郡広野町広洋台1丁目1番89

### 業務の概要

- ▽弁護士・司法書士による無料法律相談等(予約優先制)
- ▽受付時間 9時～17時(土日祝日を除く)
- ☎ 法テラスふたば 050-3381-3805

### コンビニ収納はじめます

軽自動車税は、全国のコンビニエンスストアで納付できます。

☎ 町民税務課課税係  
☎ 0243-62-4735

### お世話になりました

3月31日をもって退職することとなりました。町民の皆さまの温かいご支援ありがとうございました。

- \*根岸 弘正(総務課)
- \*屋中 茂夫(教育委員会事務局)
- \*今野 千代(津島診療所)
- \*戸浪 恵子(生活支援課)
- \*島田 龍郎(出納室)
- \*星 光美(福祉こども課)
- \*菊池 直子(健康保険課)
- \*牛来美江子(生活支援課)
- \*竹村みつひ(産業・賠償対策課)
- \*松本 弘(産業・賠償対策課)
- \*牛来 和子(生活支援課)
- \*宇佐見和美(災害対策課)
- \*松本 文江(総務課)
- \*鈴木 美鈴(生活支援課)
- \*関根 俊一(津島診療所)
- ※4月から引き続き診療します。
- 【派遣職員】
- \*玉川 啓(復興推進課・福島県)
- \*菅 謙治(健康保険課・岡山県笠岡市)
- \*小泉 健太(町民税務課・山梨県身延町)
- \*桑原 知恵(健康保険課・愛知県豊田市)

### 自動車税のお知らせ

警戒区域に置いてある自動車は、平成23年度以降の自動車税を減免していましたが、4月1日に警戒区域が解除されることに伴い、帰還困難区域以外に置いてある自動車は、平成25年度の5月以降の自動車税が月割りで課税されることとなります。

なお、解除後2カ月以内に、被災車両として永久抹消登録(用

途廃止等)すると「申告」により課税されませんので、手続きをお願いいたします。

- 登録手続きに関する問い合わせ  
国土交通省東北運輸局福島運輸支局  
TEL 050-5540-2015
- 登録手続きの代行に関する問い合わせ(有料)  
南相馬自家用自動車組合  
TEL 0244-23-2850

### 前記以外の自動車税に関する問い合わせ

福島県相双地方振興局県税部  
TEL 0244-26-1127  
http://www.pref.fukushi.ma.jp/sos/shinako/

### 双葉農業普及所からのお知らせ

双葉農業普及所では、避難されている農家の皆さんの相談窓口を設置しています。

### 放射性物質に関する情報、農産物・土壌モニタリング結果など、わかりやすくご説明します。

お気軽にお越しください。

☎ 浪江町役場二本松事務所  
TEL 0246-24-6044  
FAX 0246-24-6142  
\*ブログ「ふたばの農業通信」  
http://blog.goone.jp/futabafukyu

### 年金出張相談会のお知らせ

福島県社会保険労務士会と日本年金機構では、昨年度に引き続き平成25年4月から平成26年3月にかけて月1回、役場二本松事務所内で年金出張相談会を開催します。

▽日時 4月24日、5月22日、6月19日、7月17日、8月21日、9月18日、10月16日、11月20日、12月18日、平成26年1月22日、2月19日、3月19日、各10時～16時

▽場所 役場二本松事務所

▽予約方法 原則、事前の予約が必要です。相談日の前日までお電話にて予約してください。

☎ 東北福島年金事務所・お客様相談室  
TEL 0244-534-0444

### 軽自動車税の納期限は4月30日です

平成25年度の軽自動車税は、4月に納付書を発送します。軽自動車税は平成25年4月1日現在の所有者に課税されます。浪江町から持ち出しされていない軽自動車・身体障害者が所有の軽自動車など、減免の対象になりますので、減免の申請をしてください。

- ▷納期限 4月30日(火)
- ▷身体障害者減免申請期限 4月23日(火)
- ▷災害減免申請期限 6月28日(金)
- ▷納入方法

#### 《納付書による納付》

次に掲げる金融機関や郵便局のほか、全国のコンビニエンスストアでも納付できます。

- 役場二本松事務所(※出張所では納付できません。)
- 浪江町指定金融機関等  
東邦銀行・福島銀行・大東銀行・あぶくま信用金庫・相双信用組合・ふたば農業協同組合・二本松信用組合の各本支店
- コンビニエンスストア  
セブンイレブン・ローソン・ファミリーマート・サークルK・サンクス・ミニストップ・デイリーヤマザキほか

#### 《口座振替による納付》

口座振替の方は、4月30日が振替日となりますので、引き落としされたかどうか必ず確認してください。

#### ■車検用納税証明書

郵便局で納付された方の中で平成26年4月28日までに車検を控えている方は、車検用の納税証明書の申請が必要となります。二本松事務所または各出張所の窓口で申請いただくか、郵便で請求してください。

#### ▷車検用の納税証明書を郵便で請求する方法

- 次の1～4を町民税務課まで郵送してください。
- 1 次の内容を便せん等に記入するか町ホームページから申請書をダウンロードしてください。
    - ①申請する方の氏名、浪江町の住所、生年月日
    - ②証明書が必要な方の氏名、住所、生年月日
    - ③昼間連絡のとれる電話番号
 \*軽自動車税納税証明書(車検用)1通と記入してください。
  - 2 返信用封筒  
郵便番号・郵送先住所・宛名を記入し80円切手を貼ってください。
  - 3 車検を受ける車の車検証のコピー
  - 4 軽自動車税を納付したことが確認できる払込票(兼受領証)等のコピー  
(納税から1カ月以上経過後に申請する場合は添付不要です。)
- ※郵便で請求する場合は証明書が届くまで時間がかかりますので、車検を受ける日から10日程度の余裕をもって請求してください。
- ※口座振替により納付される方の継続検査用(車検用)納税証明書は、振替納付確認後、5月中旬に発送します。5月上旬に継続検査(車検用)納税証明書が必要な場合は、証明書申請の際に記帳した通帳をお持ちください。

☎ 町民税務課課税係 ☎ 0243-62-4735

#### ▽相談内容

老齢年金、障害年金、遺族年金の請求を始め、年金に関すること(共済年金、農業者年金は除きます)なら何でも結構です。

☎ 東北福島年金事務所・お客様相談室  
TEL 0244-534-0444

▽受付時間 8時30分～17時15分



### 高速道路 無料措置の延長

警戒区域等に居住されていた方を対象とした、高速道路の無料措置の期間が延長されました。

#### 無料化措置期間

平成26年3月31日(月)まで  
 関NEXC O東日本お客さまセンター  
 TEL 0570-024-024

### あなたの健康、 見守ります

県では、原子力災害による放射線の影響を踏まえ、県民の皆さまの健康を長期にわたり見守ってまいります。その出発点として、問診票をご提出いただいた皆さまには、各々の外部被ばく線量をお伝えしています。現時点で推計結果の通知が届いていない皆さまには、急ピッチで作業を進めていますので、もう少しお待ちください。まだ作成されていない皆さまには、平成23年3月11日から7月11日までのご自身の外部被ばく線量を確認いただくため、基本調査問診票の記入・提出をお願いします。

#### ■出前書き方説明会・相談会

県と県立医科大学では、「県民健康管理調査 基本調査問診票」に関する出前書き方説明会・相談会をご要望に応じて開催します。

## 乳がん検診を受けましょう

平成25年度乳がん検診(県内)の日程が決まりました。乳がんは、女性にできるがんのなかで一番多く、特に40歳代後半に最も多く発生していますが、早期に見つければ治る確率がより高くなります。早期発見・早期治療が重要です。異常がなくても、早期発見のために、定期的に乳がん検診を受けましょう。

- ▷対象者 1、2の条件をともに満たす方  
 1 検診日に浪江町に住所を有する女性の方  
 2 平成26年3月31日現在、40歳以上で偶数年齢の方

▷申し込み方法  
 申し込み用紙を、登録している避難先が福島県内の対象者へ送付しています。必要事項を記入の上、お申し込みください。

※県外に避難されている対象者の方で、県内で実施をご希望の方はご連絡ください。お申込みいただいた方には、4月中旬ごろに、詳しい案内と受診録を送付します。また、申し込み人数が定員を上回ったときは、日程変更のご相談をさせていただきます。あらかじめご了承ください。

- ▷持ち物 受診録、バスタオル  
 ▷料金 無料  
 ●県外医療機関での実施は、秋以降を予定しています。案内の準備ができ次第お知らせします。  
 ●40歳以上で奇数年齢の方でも、昨年度受けていない方は、受診することができますので、ご連絡ください。

実施月日	場 所	受付時間	定 員
5月8日(水)	二本松市 浪江町役場二本松事務所	午前の部 9時~10時	午前の部 40名
5月9日(木)	会津若松市 河東保健センター		
5月10日(金)	二本松市 浪江町役場二本松事務所	午後の部 13時~14時	午後の部 30名
5月13日(月)	郡山市 労働福祉会館		
5月14日(火)	いわき市 保健衛生協会	午後の部 13時~14時	午後の部 30名
5月16日(木)	福島市 笹谷東部仮設集会所		
5月17日(金)	福島市 笹谷東部仮設集会所	医療機関指定時間	
5月20日(月)	福島市 労働福祉会館		
5月21日(火)	南相馬市鹿島区 万葉ふれあいセンター	医療機関指定時間	
5月23日(木)	福島市 労働福祉会館		
5月24日(金)	福島市 労働福祉会館	医療機関指定時間	
5月27日(月)	福島市内契約医療機関		
11月~12月(2カ月)	福島市内契約医療機関	医療機関指定時間	

TEL 健康保険課健康係 TEL 0243-62-0168

## つながる ところ

メッセージ  
随時募集中

### 浪江町の小学校校歌を歌う集い (浪江・津島・大堀・菊野・幾世橋・請戸) ~お話とミニコンサートと歌声喫茶~

主催：浪江・福島ふるさと交流会 共催：ともしび新宿店  
 ■日 時 4月28日(日) 開場11時30分 開演12時  
 ■場 所 ともしび新宿店(東京都新宿区新宿3-20-6 FSビル6F)  
 URL http://www.tomoshihi.co.jp/sinjuryku/index.html  
 ■参加費 ワンドリンク込1,500円(避難している方は500円)  
 ※食べ物持ち込み自由

申・問吉田 正勝 TEL 090-2936-9512  
 E namieutagoe@yahoo.co.jp

### 浪江町ゲートボール交流会 ~ゲートボールを通じて元気を取り戻そう!~

■開催日時 5月12日(日)  
 受 付 9時~  
 開 会 式 9時15分~  
 競技開始 9時30分

■開催場所 二本松市郭内 屋内ゲートボール場  
 ■参加費 無 料(昼食あり)  
 ■参加資格 浪江町ゲートボール協会員および浪江町に在住していたゲートボール愛好者

■締め切り日 4月30日(火)  
 ■申し込み方法 電話またはハガキでお申し込みください。  
 ■主 催 浪江町ゲートボール協会  
 申・問浪江町ゲートボール協会 愛沢 崇  
 TEL 090-8256-5809  
 〒964-0881  
 二本松市藤之前66-4 グランソレイユKo II 201号

▷開催日時等  
 ●土・日・祝日を除く9時から16時までの間  
 ●1回あたり10名から15名まで相談可能  
 詳しくは、お問い合わせください。  
 関福島県立医科大学 県民健康管理センター TEL 024-547-1786

Google『未来へのキオク』では、町や皆さまが保管していた震災前の十日市や請戸港の出初式等の写真や震災後の町の写真をインターネットで公開しています。また、『震災遺構』として甚大な津波被害を受けた請戸小学校や請戸漁港等の設備を360度のパノラマ写真で公開しています。  
 \*Google『未来へのキオク』検索 ※写真は、地図上に張り付けてありますので、浪江町をクロールアップしてご覧ください。  
 ※請戸小学校等の震災遺構は、リンク先の右側にある『震災遺構デジタルアーカイブプロジェクト』を選び、下へスクロールしてご覧ください。

## 避難状況 (2月28日現在)

都道府県	人数	都道府県	人数
北海道	73	滋賀県	2
青森県	59	京都府	39
岩手県	32	大阪府	61
宮城県	564	兵庫県	23
秋田県	81	奈良県	5
山形県	246	和歌山県	0
福島県	14,590	鳥取県	1
茨城県	838	島根県	10
栃木県	418	岡山県	16
群馬県	219	広島県	15
埼玉県	780	山口県	1
千葉県	592	徳島県	1
東京都	965	香川県	2
神奈川県	516	愛媛県	14
新潟県	563	高知県	7
富山県	19	福岡県	21
石川県	41	佐賀県	5
福井県	12	長崎県	11
山梨県	64	熊本県	2
長野県	57	大分県	4
岐阜県	21	宮崎県	7
静岡県	79	鹿児島県	8
愛知県	35	沖縄県	32
三重県	5	国 外	12

## 浪江消防署からのお知らせ

### 山火事用心

一人ひとりが森林の大切さを認識し、防火意識を高めることが最も大切です。山火事の原因のほとんどが、ちょっとした火の取扱いの不注意で発生しています。

貴重な森林を山火事から守るため、皆さまのご協力をお願いします。

- ◆枯れ草等のある火災がocこりやすい場所ではたき火をしない。
- ◆たき火から離れるときは、完全に消火する。
- ◆強風および乾燥時には、たき火や火入れをしない。
- ◆タバコの吸い殻は、必ず始末するとともに、投げ捨てない。
- ◆火遊びはしない。
- ◆火入れを行う際は、市町村長に申請し、必ず許可を受ける。

問浪江消防署、富岡消防署川内出張所 TEL 0240-38-2119

### お詫びと訂正

広報なみえ3月号に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

9頁 花き栽培の担い手募集  
 (誤) 0243-62-0267  
 (正) 0243-62-0167

## わたしたちのまち

(平成25年2月末現在)

人口	19,764人	転入	8人
男	9,664人	転出	17人
女	10,100人	出生	10人
世帯数	7,326戸	死亡	12人

※転入は、震災後転出した方の再転入のみ。  
 ※人口は、外国人を含みます。

※この欄には、連絡がとれた方のみ掲載しています。住民票を町外に異動された方で、掲載希望の方はご連絡ください。

復興推進課情報統計係 TEL 0243-62-4731

## お誕生

出生届は14日以内に(2月)

こどもの名(性別)	親の名	住 所
八島 那亜(女)	優菜	川 添
西 愛空(女)	大・妃都美	川 添
高野 英紀(男)	孝昌・透恵	権 現堂
今井 美月(女)	光保・千晴	権 現堂
田勢 悠陽(男)	陽光・理絵	室 原
大友 裕王(男)	武・しほり	酒 田
坂本 史玖(男)	光一・裕美	苅 宿
志賀 虎桜(男)	正教・真由美	田 尻
吉田 葵太(男)	尚史・春子	牛 渡

## お悔み

死亡届は7日以内に(2月)

死亡者名	年齢	住 所
1月		
三浦 久子	80歳	末 森
2月		
橋本 三四子	79歳	田 尻
渡部 利子	78歳	権 現堂
佐野 貞子	81歳	下 津
渡部 和信	79歳	酒 井
伊藤 杉子	81歳	川 添
神長倉 隆雄	86歳	室 原
豊永 始津江	75歳	樋 渡
櫻澤 フチ子	88歳	権 現堂
神長倉 崇	33歳	川 添
渡邊 クニ	94歳	加 倉
高木 良恵	84歳	室 原

## 浪江町への義援金

3月12日現在、1,229件3億8,120万7,352円の義援金が寄せられています。このうち、3億5,274万7千円が町民の皆さまへ配分されています。皆さまの温かいご支援、ありがとうございます。





## 木幡 武子さん(権現堂)

取材者：とちぎボランティアネットワーク 徳山  
取材日：3月3日

### 富沢酒店頑張っています

栃木県足利市で避難生活を送られている木幡武子さん。お会いすると実年齢より5歳から6歳は確実に若く見える元気のよい方です。マンションのご自宅をお伺いしたとき、お店でもないのに表札に富沢酒店と書かれていました。現在は息子さんそして商品のお酒と暮らしています。



▲今でも酒屋の看板娘

震災前は浪江町権現堂で富沢酒店を営んでいました。現在は息子が3代目の店主になっていて、創業した親の代から数える90年の歴史がある店です。震災時は商品はもちろんのこと、家屋自体もダメージを受けました。今はあれからさらに2年間放置状態が続いていますので、避難生活が終わっても家の損傷が進んで家に住めるのかとても心配です。

震災後、避難することになった福島市、日光市と避難しましたが、足利市の娘夫婦が住んで

いるマンションの隣が空いているというので、そこに住むようになり現在に至っています。

玄関の表札に富沢酒店と書かれているわけは、現在店舗での販売はできないのですが、ネットによる通販は避難生活でも行えるので、座敷に通販用のお酒をおいて営業しています。しかし、風評被害の影響は大きく、安全なものにも関わらず福島県産のお酒は人気低迷し、ネットの販売だけをとっても震災前の1割未満に落ち込んでしまいました。

私が若いころはまだおらかな時代で、店の中にもつきりと言ってお酒の立飲みをする場所があつて、夕方になると仕事帰りに一杯酒を飲むお客さんがたくさんいて、賑やかな時代がありました。今は時代が厳しくなつて気軽に酒を飲むに来る人が減ってしまいましたね。

震災前は商売で忙しい日々を送っていた私も、避難生活においてはあまりやるべきことがなくなり、昼寝をすることが多くなつたように思います。最近の楽しい思い出は、昨年10月に浪

江町や富岡町の友人たちで、飯坂温泉に集まり楽しいひと時を送りました。これからも皆さんと定期的に集まることができればと思っています。

いまの私の心の支えは、皆さんで震災前に住んでいた場所に戻り、権現堂の富沢酒店を再開し元の暮らしを手にすることです。特別でも何でも無い震災前にあつた日常の生活を取り戻せることを、夢見て生きて行きたいと思っています。

# 浪江のこころ通信



・第22号・

平成23年3月11日に発生した東日本大震災、そして福島第一原子力発電所の事故により、福島県内外に分散避難した浪江町民。長期化する避難生活、先の見えない不安の中で、町民の皆さんがどのような思いで生活し、ふるさとへの思いを抱いているのか。

こうした町民の思いをつなげるために、“浪江のこころプロジェクト”が立ち上げられました。東北圏地域づくりコンソーシアム推進協議会(※)が中心となり、全国各地のNPO、大学等の皆さんが取材を進め、浪江町との連携のもと「浪江のこころ通信」が編集・発行されます。

浪江のこころプロジェクトは、分散避難している町民の皆さんの声を「浪江のこころ通信」を通してお届けし、ふるさと浪江町がかつての暮らしを取り戻すことへの願いとこだわりを発信・共有しようとするものです。

※東北圏地域づくりコンソーシアム推進協議会は、東北圏(7県)の地域コミュニティ再生や協働のまちづくりの推進を目的として、大学、NPO、企業、経済団体、行政等が連携したコミュニティ支援ネットワーク。仙台が本拠地。

「浪江のこころ通信/第22号」への感想をお寄せください。

【連絡先】〒964-0984 福島県二本松市北トロミ573番地  
「浪江のこころ通信」宛  
FAX.0243-22-4218







## 谷田 きよさん(権現堂)

取材者：NPO法人くびき野NPOサポートセンター 新保  
取材日：3月7日

### 避難生活の思いを後世に伝えたい

谷田さんは、現在新潟県柏崎市内で単身生活を送っています。4月下旬から、同じ柏崎市内で娘さん夫婦と一緒に新生活を始める予定です。

■震災発生から避難先の柏崎市の生活  
震災発生後、当時妊娠4カ月だった娘と一緒に南相馬市へ一時避難しました。そのとき、新潟県刈羽村に働いていた息子が南相馬市まで助けに来てくれ、一緒に柏崎市へ避難しました。当時は、ガソリンを調達するのにとても苦労したのを覚えています。

柏崎市へ避難してきてから、昨年4月に夫が病気で他界、また同じ時期に私の身体にも病気が見つかってしまいました。現在、身体の方は少しずつ回復していますが、避難生活と重なり精神的にも辛い日々が続いてきました。

柏崎市では、浪江町から避難してきている人たちが集まる「浪江町コスモスの会」に参加しています。毎月第2・第4水曜日、30名ほどの仲間たちと一緒に、紙切りや絵手紙を作ったりしてコミュニケーションをとっています。

また、私は避難生活で感じたことやその時々思ったことを詩や絵に残しています。今では、その数が50以上になりました。



▲新生活に期待する谷田さん



▲谷田さんが書き留めている作品

今後このような詩や絵を書き続け、後世に伝えていきたいと思っています。

■浪江町への思い  
昨年7月28日に浪江町へ一時帰宅した際、笑い声やしゃべり声をすべてなくしてしまつた静まり返つた町を見てとても悲しくなりました。「家」というのは、人が1年も住まないとほろぼろになるものだ実感し、せめてもと思ひ他界した夫の写真を静まり返つた我が家の仏間に置いてきました。今年の3月10日には柏崎市の方へ戻り哀悼の会へ参加します。

東日本大震災が発生してから2年：2年も経つと、浪江の心は忘れてはいませんが、ここ(柏崎市)の人間になつてしまつていく気がします。

柏崎市は、春は山菜取り、夏は海で魚釣り、秋はきのこ取りなどができる素敵な所ですが、雪の降る冬の生活だけはまだ慣れません。青い空が広がる、浜通りの温暖な冬がなつかしいです。



## 半谷 正彦さん(大堀)

取材者：高崎経済大学櫻井研究室 櫻井  
取材日：3月11日

### 「浪江のキャニオンワークスは、 今日も元気に頑張っています」 そのことを浪江の皆さんに伝えたい

半谷正彦さんご家族は、浪江町当時の従業員の方々や親族とともに群馬県千代田町で事業を再開しています。これから先のことへの不安もあるなか、みんなで力を合わせて家業である縫製業を元気に守り続けています。お話しは正彦さん、妹の荒木美幸さん、半谷美也子さんからお聞きしました。



▲左から美也子さん、美幸さん、正彦さん

父である会長の早い決断もあり、震災直後の4月から事業再開の準備に入りました。取引先だった群馬県の企業から工場を借りることができ、7月21日には再スタートすることができました。工場は浪江のときの規模には及びませんが、当時の従業員であった親族とともにこの土地に移り、外国人研修生も含めてみんなで元気に頑張っています。幼いころからミシンの音のする工場の中で育つたようなも

のですので、やっぱりこの環境は自分たちの元気の源です。もし事業を再開せず、今も仕事もなく過ごしていたら、自分たちはどうなっていたのかと思います。何か頑張れるものがあるという事は、本当にありがたいことです。浪江で思い出されるのは、夏の星空とカエルの合唱、そして美しいホタル。本当にきれいでした。何だか空の青さも違うように感じられます。浪江は食べ物や自然が本当に豊かなところだったと、外に出て初めて実感しています。社会人野球チームにも入っていたので、練習や試合が終われば、毎週末バーベキューで盛り上がっていたことが懐かしいです。焼き肉の匂いにつられて、自然と人が集まっていたことが、つい昨日のことのようです。しかし今は、気軽にバーベキューもできないし、集うはずの仲間たちも離ればなれです。

最近、一時立ち入りで浪江に入るたびに、荒れ果てた地域の姿をみるとつらい思いに駆られます。もうあのころの暮らしは戻ってこないのではないかと。できれば福島県内には戻りたいという気持ちもありますが、浪江でなければどこでも同じようにも思えてきます。子どもの安全のこと、そして新しい土地に馴染んでいる子どもを考えると、そう簡単にはこの場所を動けない。

両親は、いつになるかわからないけれど、最後は必ず浪江の自宅に戻りたいと言っています。そんなことを語り合いながら、今後については、親族の中でも意見が分かれるところです。いつそのこと「もう浪江には戻れない」と言ってくれた方がいいのにと、思うことさえあります。ただこの震災のことは、絶対に風化させることなく、子どもたちには伝えていく必要があると思っています。

とにかく今は、浪江のキャニオンワークスとして、この土地で元気に頑張ることが自分たちができることと思っています。





## 伊藤 京子さん(川添)

取材者：一般社団法人葛力創造舎 下枝  
取材日：3月13日

### もっと笑いあいたい

浪江町川添南上ノ原から郡山市に避難中の伊藤さん。混乱から新しい生活を築きなおしています。



**■浪江での生活はいかがでしたか**  
長期の休みになると、家族が集まりました。家族全員、孫までみんな魚釣りが大好きで、相馬、請戸、いわきと釣りにいきました。小名浜で花火大会があるときは、夜釣りをしながら堤防から花火をみるのが楽しみの一つでした。魚も好きで、どんなの煮つけも思い出のお料理です。

**■震災時から今まではどうでしたか**  
震災の日は、接骨院から帰ろうとしていたときでした。治療

**■現在の生活はいかがですか**  
現在は郡山市に住んでいます。近所に富岡町の知り合いがいたり、県外に避難していた大事な友だちが郡山に戻ってきたので安心しました。私は車に乗れないので、その友人夫婦の車に乗せてもらって二本松の役場などに行ったりしています。

**■いま感じていることを教えてください**  
一人でいるのは困るまでではないけれど、やはり寂しいですね。すぐに、しゃべれる相手がない。なにより笑うことが減りました。いろいろイベントがあるようだけれど、足が確保できなかったり、路線バスなどに慣れていないのでなかなか行きづらいです。浪江町の郡山自治会が発足したけれどなかなか動きが見えない。もっと動きがあってもいいのではないかと思います。

復興住宅を早くつくっていたらいいですね。マンションではなく、小さな畑でもいいので、庭いじりしながら家族と一緒に住みたいですね。



## 木幡サチ子さん(立野)

取材者：NPO法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ 大内  
取材日：3月7日

### 私は人を元気にすることが大好き！



▲自宅でエステの仕事を  
しているサチ子さん



▲仲間に送っている手作り新聞▲

その日は次女の中学の卒業式でした。卒業式を終え、娘と二人、外でランチを済ませ自宅に着いたと同時に震災が起きました。まだ着替えもしていませんでした。翌日の夕方、避難命令に従い主人、次女、母、妹、叔母、そして長女家族と一緒に避難所に行きましたが、そこはすでに大勢の人。仕方なく私たちは、車中で一泊し、翌日、妹が住んでいるつくばに、そして長女家族は、末の妹のいる千葉の鎌ヶ谷に避難しました。つくばで10日ほどお世話になり、その後、長女が3人目の出産間近だつ

たこともあり、長女の夫が勤めていた系列会社の配慮もあり、東金市長や議員さんが親身になって探してくださったアパートを借上げ住宅にさせていただきました。それぞれ移ることができました。その後一軒家に移りましたが、主人と息子は福島で働いているので、次女のありさと2人暮らしです。母は、そのままつくばで生活をしています。畑を借り、野菜を育て、土に触れることが何より楽しいようです。当初は東金と一緒に暮らす予定でしたが、お茶のみ友だちもできて、つくばが気に入ったのか、こちらに来る様子があります。母が元気なうちは、こちらから会いに行きます。

見や楽しいことを一緒にできたらと思っています。12月ごろからは自宅でエステの仕事再開しています。皆さんに知っていただこうとチラシをまいたりしましたが、なんの反応もなく、知らない土地で仕事を再開する大変さを実感しています。あまりにも長い避難生活でこれから先のことはどうなるかわかりませんが、今のところはここで頑張ります。娘も保育士になりたいと希望を持って学校生活を送っています。

私は、周りからよく「避難者に見えないね」と言われます。マイナスなことばかり考えていると落ち込んでしまうので、自分から前に進んでいくようにしたいと思っています。浪江にいたころ、長く働いていた会社で、会社を元気にしたいと思い、よさこいチームを立ち上げ、桜まつりや老人施設の慰問などをしていくことができました。今は南相馬の日本舞踊の先生を中心にみんなで稽古し、福祉施設の慰問をしています。また、みんなと繋がりたいと思い「がんばっぺ新聞」という手作りの新聞を浪江の仲間配ったりしています。

私は人を元気にすることが大好き！元気でいると、周りの人も元気になる、そう思いながら過ごしています。



## 連絡先一覧

### ■浪江町役場二本松事務所

〒964-0984  
福島県二本松市北ト口ミ573番地  
TEL 0243-62-0123 FAX 0243-22-4261

### ■復興再生事務所

〒975-0039  
南相馬市原町区青葉町2-62-2  
(前南相馬出張所)  
TEL 0244-23-1112 FAX 0244-23-1114

### ■福島出張所

〒960-8601  
福島県福島市五老内町3番1号  
(福島市役所9階西側)  
TEL 024-535-0750 FAX 024-535-0753

### ■本宮出張所

〒969-1203  
福島県本宮市白岩字堤崎494番地22  
(本宮市役所白沢総合支所1階)  
TEL 0243-44-1185・1186  
FAX 0243-44-1187

### ■桑折出張所

〒969-1611  
福島県伊達郡桑折町字東大隅18番地  
(桑折町役場2階)  
TEL 024-582-2130 FAX 024-582-2135

### ■いわき出張所

〒970-8026  
いわき市平字堂根町1番地の4  
(いわき市文化センター2階第4会議室)  
TEL 0246-24-0020 FAX 0246-24-0026

### ■浪江町議会事務局

〒964-0984  
福島県二本松市北ト口ミ573番地  
TEL 0243-62-0196 FAX 0243-22-4231

### ■浪江町教育委員会

〒964-0984  
福島県二本松市北ト口ミ573番地  
TEL 0243-62-0301 FAX 0243-22-4223

### ■浪江町社会福祉協議会

〒964-0904  
福島県二本松市郭内一丁目81  
(浪江町役場二本松第二事務所内)  
TEL 0243-62-0877 FAX 0243-23-7970

### ■仮設津島診療所

〒969-1404  
二本松市油井字長谷堂230番地  
TEL 0243-24-1431

## 町内モニタリングポスト測定結果

文部科学省で町内40箇所に設置したモニタリングポストの測定結果をお知らせします。なお、測定結果情報はホームページで閲覧できます。

\* 文部科学省放射線モニタリング情報

URL <http://radioactivity.mext.go.jp/map/ja/>

問 文部科学省  
原子力災害対策支援本部  
TEL 03-5253-4111

(単位:  $\mu\text{Sv/h}$ )

測定地点	3/1	3/15	測定地点	3/1	3/15	測定地点	3/1	3/15
津島小学校	4.0	4.2	津島活性化センター	0.8	0.9	小野田集会所	2.2	2.2
津島中学校	1.8	1.9	昼曽根屯所	12.7	13.1	酒井集会所	3.1	3.1
浪江高等学校津島校	7.7	9.0	新町ふれあい広場	0.5	0.5	室原公民館	4.0	4.0
浪江(中央公園付近)	0.8	0.8	川添葉山会館	3.1	3.1	立野中多目的集会所	3.6	4.7
幾世橋(幾世橋小学校付近)	0.3	0.3	樋渡牛渡集会所	3.2	3.2	苅宿公民館	2.6	2.6
浪江ひまわり荘	2.8	2.8	高瀬多目的集会所	0.6	0.6	加倉集会所	2.5	2.5
手七郎集会所	7.9	8.5	幾世橋集会所	0.2	0.2	藤橋消防屯所	0.7	0.7
大柿簡易郵便局	11.9	12.0	浪江町公民館幾世橋分館	0.1	0.1	羽附集会所	0.3	0.7
家老集会所	7.4	7.5	北棚塩総合集会所	0.1	0.1	大字津島集会所	1.7	1.9
赤宇木集会所	8.2	8.4	棚塩集会所	0.1	0.1	南下コミュニティーセンター	2.7	5.6
大堀小学校	3.3	3.3	大字請戸集会所	0.08	0.08	葛久保集会所	7.2	9.0
苅野小学校	4.1	4.0	中上ノ原町管住宅	2.9	3.0	陶芸の杜おおぼり	13.3	13.2
浪江町役場	0.1	0.1	井手多目的研修センター	6.2	6.3			
小丸多目的集会所	23.6	23.7	田尻集会所	1.4	1.5			



発行・編集 福島県浪江町役場復興推進課

〒964-0984 福島県二本松市北ト口ミ573番地  
TEL 0243-62-4731 FAX 0243-22-4218  
<http://www.town.namie.fukushima.jp>

